



罪を許して

母娘トラレル

〜家族解体〜

熊倉水





しかし
宮坂優の母
「かおり」と



あらすじ

新しい学校で
不良グループに目をつけられ
てしまった「宮坂優」

毎日のように殴られ
金銭を要求されてしまう

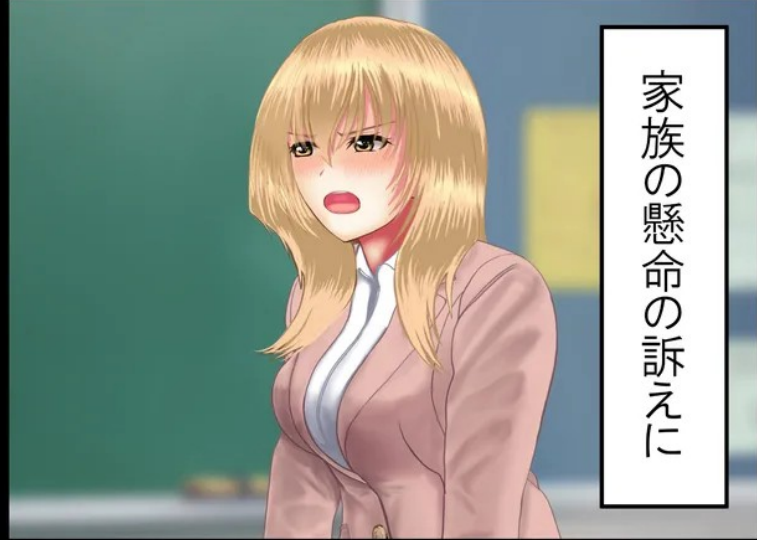


姉の「あおい」が
全力で優を
守った





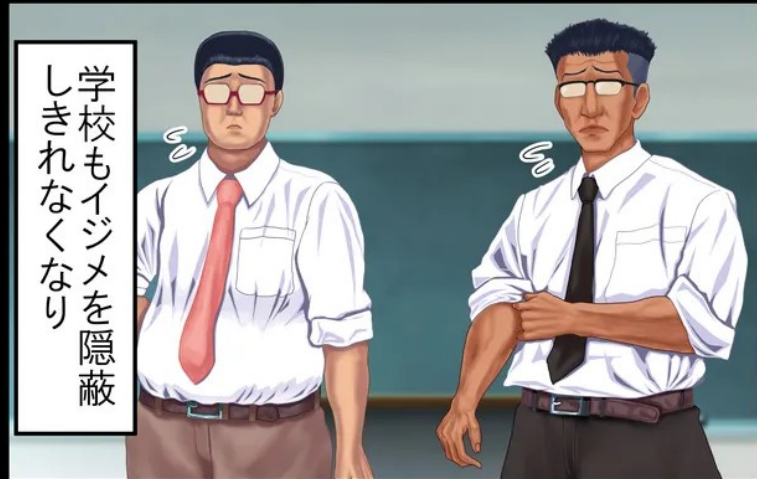
不良グループには
退学という厳しい処分が下り



家族の懸命の訴えに



一件落着…
かに思われたが



学校もイジメを隠蔽
しきれなくなり

不良グループのリーダーが「蛆川コウジ」が宮坂家を訪れ

すみません
でしたあ!



どうか...
どうか
お許しください!

まさかの土下座!!

宮坂家から学校へ
嘆願することで
不良グループの
退学は謹慎処分へと
減刑された



で謝罪を行う

そしてその
意地もプライドも
かなぐり捨てた姿に
心を動かされてしまう
宮坂優

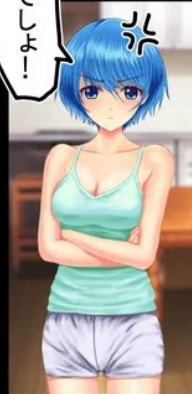


それ以来
不良グループの
リーダー
「蛆川コウジ」と
宮坂優、
宮坂かおりは
完全に和解し
互いの家を
行き来する
仲となる

(姉の宮坂あおいだけは
蛆川コウジをまだ
ゆるしていないが...)



当たり前でしょ!





まず蛆川は
母かおりと二人きりに
なる状況をつくりだし



麻薬も用いて
籠絡する

彼らは復讐の機会を
虎視眈々と狙っていた



しかし蛆川コウジや
不良グループの改心は
偽りであり





さらに
かおりのスキャンダルを
餌に
不良グループ(蛆川コウジは不在)は
あおいを一人呼び出し



凄惨なリンチを
行う



さらに蛆川は
イジメの件で
宮坂家に
恨みをもつ
教師達と結託



かおりを眞に陥れ
完全に支配することに
成功する



そへ、颯爽と
あおいを助けに
現れる 蛭川コウジ

不良達の下手な三問芝居
なのだが
身も心も追い詰められ
家族にも頼れなくなつた
あおいは
まんまとクズ共の計算通り
コウジに墮とされて
しまうのだつた…





コウジ君
今日もあの女と？

ああ
ああ
あれから二週間
ぶっ続けw

しかもやる度に
あのクスリ
避妊薬つつて
飲ませてんだとよW

あの女いい学校
行つて行くせに
バツカだなW
学校の勉強とか
マジ意味ねーよW

まあでも
頭は0点でも
おっぱいはギリ80点
くらいあったじゃ
ないっスかー？

テルの
上から
マジウケルW



あんっ♡

あんっ♡

ああっ♡
コウジさんっ
あたしっ
もうっ……

まあ、あの女からしたら
コウジ君はピンチのときに
颯爽と現れて救ってくれた
白馬の王子さまだからなW
そのうえ毎日キメセクで
イカされまくって
今じゃもう
言いなりだつてよW

グチュッ♡

グチュッ♡

ギョッ♡

ギョッ♡



まだ腰振り始めて
一時間もたつてねーだろ
甘えんな！
オラア！

あんっ
コウジさん
キビシイよお……

あの女
コウジくんの「と
「コウジさん」って
呼んでるらしいぜw



んっ!
ごめんなさい
コウジさん
ちゃんとするから
もう叩かないで...

厳しくねえよ
ばあか
バレーで鍛えた根性
見せてみる
おら、もう一発だw

完全に
調教済みだな
まあコウジ君の
ハードでタフな
攻めくらっちゃ
処女の
メスガキなんて
ちよろいもんよw

ハッ
ハッ
ハッ

まあ
まてテル
コウジ君はな
フルスイングで
ぶちのめす前にまず
軽く二、三発
ジャブ入れて
様子見たいってよW

てことは
いよいよ例の計画
やるんスか？





軽いジヤブ……スか？

ああ
ああ
かるーいジヤブだw

翌日

蛆川君
改まった話って？

呼び出しちまうて
ワリイな
優



実はさあ
俺、あおいちやんと
付き合っことし
なっただわ



シヨツクだった…：
目の前が真つ暗に
なるくらい…：

…

いや
一旦打ち解けたら
あとはトントン拍子でさ〜W

ん？
優？
お〜いW

いつかは
この日が来ることは
わかっていた
……はずなのに



いや……
そもそも今まで
姉さんに恋人が
いなかったことが
おかしかったんだ

それに相手は
親友のコウジ君だ
ちやんと祝福して
あげなくちや…

コウジ君
あのっ
おめ…

でさー
このあいだ
俺達とうとう一線を
超えちまったんだW

!!

い……っ……！

ん？
言い方悪かったか？

つまりさ
俺があおいちゃんの
処女頂いちまったんだよw



視界がゆがんだ…
恋人同士ならいつかはそうなる
それはごくごく自然で普通のこと
頭ではわかっているはずだったのに…

最近あおいちゃん
帰り遅かっただろ？

実は毎日俺と
セックスしてたんだ
あおいちゃんって
そういうの積極的でさあ
今まで優等生だった
反動かな？
へへw

たださすがにこつ毎日
貪られちゃあな
こつちの腰がもたねえよW
優、お前の姉ちゃん
セックスの事しか頭に
ねえんじゃねえかW

んっ♡

ああっ♡
お願いコウジさんっ
もう許してっ
休ませてっ

ああっ♡

ダメだあおい
一人で勝手にイキまくる
エロ女には
ちやんとわからせて
やらねえとなW

にゅあっ♡
にゅあっ♡





ああっ♡

だってっ…
コウジさん
奥ばっかり
責めるからっ

んっ♡

ニギサッ♡

ニギメっ♡

んっ♡

言い訳ばっかしてねーで
締めろ、あおい！
出すぞっ！

あと意外だったのが
あいつすげーフェラチオ好きなんだよw
自慢じゃねえんだけど俺のムスコって
でけーんだよ
今までの彼女じゃどう頑張っても
半分くらいしか啜えられなかったのに
じゅぼじゅぼ根本近くまでバキュームしてくるんだぜw

ぢゅぼぢゅぼ♡

ぢゅぼぢゅぼ♡

んっ

んっ...
んっ...

何でも
男のチンコしゃぶるのが
楽しくて
しようがないんだとよw





オラっ
もつと奥まで
いけんだろ！

もしまた
歯当てたら
次はビンタじゃ
済まさねえぞw

(まあ実際は毎回
頭がっちり掴んで
ムリムリちんぽ
押し込んでるんだけよw)

それにあおいちゃんは
チンチンだけじゃなく
ケツ穴から足の裏まで
どこでも舐めてくれるんだ
俺は「そんなとこ汚ねーからいいよ」って
毎回言ってるんだけど

これは散々なめた態度
とつてきた
罰なんだからな
「お尻の穴は許して」
とか二度と言っつなよ
今度はマジ蹴り
入れっぞw

はい：
ごめんなさい
コウジさん：

ちやほほ♡
お尻♡

あいつは
「これまでずっと失礼な
態度をとつてきた
償いだから」って
ほんとイイコだよなw

あの時のコウジ君は
姉さんとの仲睦まじさを
アピールしていたのだろうか…

ああ
つおい
せいにちゃん
棒カはおれに
げんたドヴァー
たいつて

ああ
セカンドヴァ
ケツ穴確定の
コウジって
となW

でも僕には姉さんが体も尊厳も
一方的に傷つけられているようにしか聞こえなかった
いや、それは僕が単にコウジ君に
嫉妬しているせいだったのかも…
弟の僕は絶対に姉さんの恋人になんてなれない
他人だったら、そもそも姉さんみたいな人と
会話すら出来ないのだからけど…

とにかくコウジ君の話を
聞いていた時
僕は心臓がドクドク
暴れまくり



視界が右に左にぐにやぐにやして
しかもだんだん暗くなつていく
気持ち悪くて吐きそうだった
コウジ君には悪いけど
一刻も早く
その場を立ち去りたくて……
たぶん、そのせいだと思う……

あんな提案に
のつてしまったのは……

なあ、優


一回
俺とあおいちゃんのセックス
覗いてみないか？



A two-story house with a dark roof and light-colored walls is shown at sunset. The sky is a warm orange and yellow. The house has a balcony on the second floor and a small window on the first floor. A white fence is in the foreground. Two white text boxes with black borders are overlaid on the image. One box is on the right side, containing the text 'その日の夕方' (That evening). The other box is on the left side, containing the text '「いいか優 作戦はこつだ」' (It's good, Yu. The strategy is tough).

その日の夕方

「いいか優
作戦はこつだ」



「あおいちゃんから聞いてるんだけど最近かおりさん、友人の介護の手助けで夜は家を空けがちだろ？
今日も泊りで朝まで帰らないらしいじゃん」

「このチャンスを
逃す手はねえ」

「まず優は姉ちゃんに
今日は友達の家泊まるって
連絡いれてくれ」

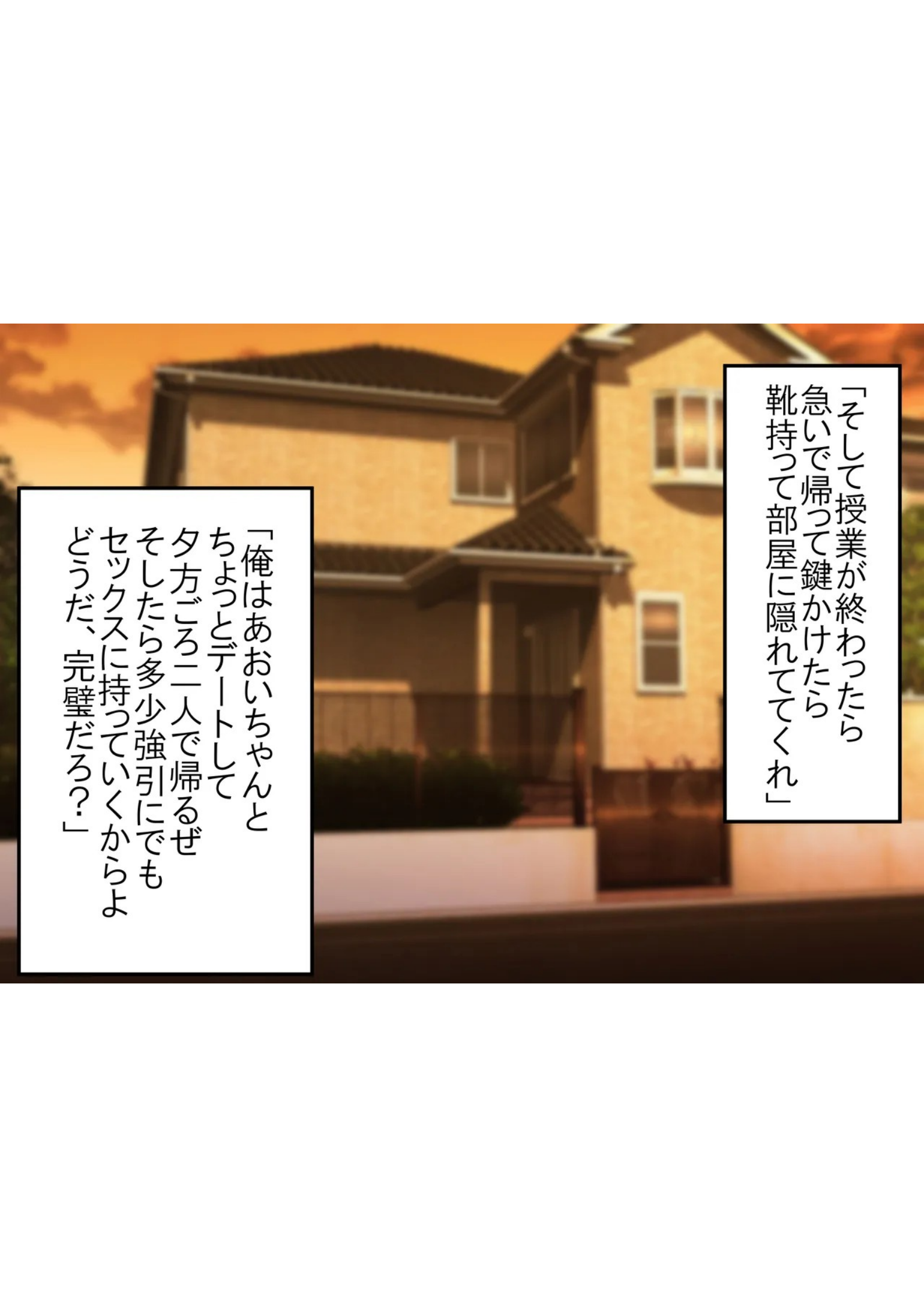
姉さん、ごめんなさい
急に友達の家泊まることになっちゃって
母さんにも連絡済みです

15:31
既読



優が友人の家泊まるなんてめずらしいわね
ママが承諾してるんなら良いんじゃない？
はしゃいで相手方のご家族に
迷惑かけちゃ駄目だぞ(*'▽')

16:07

A two-story house with a dark roof and light-colored walls, set against a warm, orange-hued sunset sky. The house has a front porch and several windows. The scene is captured from a low angle, looking up at the building.

「そして授業が終わったら
急いで帰って鍵かけたら
靴持って部屋に隠れててくれ」

「俺はあおいちゃんと
ちよつとデートして
夕方ごろ二人で帰るぜ
そしたら多少強引にでも
セックスに持っていくからよ
どうだ、完璧だろ？」

つてというのが
コウジ君の計画なんだけど
本当に大丈夫なんだろうか…



もう心臓がバクバクしてる
もうすぐ見ちやうんだ
姉さんの…
本当は姉さんと誰かのなんて
絶対見たくない…
なのに想像すると
異常に興奮してしまうのはなぜだろうか？
僕の本心はやっぱり見たいのだろうか？
未だにわからないまま
ここまで来てしまった



きたー！

ふふ

あ、誰もいねーのか

オジヤマしまーすー！

キキ

ブタムー！



コウジ君の話では
帰って来たら
すぐに……つてことだった

なら場所は2階にある
僕の部屋の隣にある姉さんの部屋
：でも一人はいつまでも
2階に上がってくる気配はなかった

A bedroom scene with a bed in the center, a window with a white frame behind it, and a dark wooden headboard. The room is dimly lit with warm, yellowish lights. The floor is dark wood. The walls are light-colored. The overall atmosphere is quiet and somewhat somber.

まさか1階の
母さんの寝室で!?

いやいや
さすがにあり得ない……よね？

いいよつのない不安に
襲われて
僕は1階の様子を
確かめることにした……



ゆつくりと階段を
降りていくと
台所から二人の声が
聞こえてくる
何か言い争いを
しているよつな……？

なんで脱がねえんだよ
あおい

家じゃやりたくねえってか？
ああ？

あのね
コウジさん聞いて
したくないんじゃないの

ただこんな所じゃなくて
ベッドのあるわたしの部屋に行きましょう
わたし、そこでなら何でもするから
ね？



どうやらコウジ君は
いきなりニコで、するつもり
らしい

アハハ

アハハ

でも姉さんは
それを拒否している





僕には姉さんの
気持ちがあわかつた……

ここはいつも家族が揃って
食事をしてきた場所
あたたかい思い出が
たくさんある

その場所に性欲みたいなものを
もちこむのは
何だか思い出まで汚してしまう
ような後ろめたさがあった

それでもまあおい姉さんの
言い方は健気だった
コウジ君の機嫌を損ねないよう
慎重に言葉を選んでいる

コウジさんが望むなら
わたしどんな場所だって
するよ？

だからお願い
ここでだけは……
許して……ください

そんな姉さんがなんだか
いつもの無邪気な少女ではなく
まったくの別の人のように感じてしまった
これが恋人の前だけでみせる姉さんの「女」の
顔なんだろうか

……けれど

ハロ


乾いた音が
家中に響いた



懸命に訴える姉さんの顔を
コウジ君がいきなり
平手打ちしたのだ……

「ごちやごちや言つてねーで
さっさと裸になれよ
な、あおい」



A blue-haired girl with a red and white striped bowtie and a blue pleated skirt is looking down at a person lying on the floor. The scene is set in a room with wooden floors and walls.

華奢な姉さんが
その場に崩れ落ちる
おそらく相当の
衝撃だったのだろう

僕はもう「終わった……」
と思った
こっぴついう粗暴な男性を
姉さんは最も嫌うのだ
家族の僕には
次の瞬間ブチキレル
姉さんの姿が
容易に想像できた

ごめんさない
コウジさん
すぐ裸に
なるから……

!~!~!

姉さんは立ち上がると
制服を脱いでいった
あおい姉さん：
そんなにもコウジ君の
ことを愛して…

くく
優、見てんだろ？
反抗的な態度とるたびに
容赦なく叩いてきたからな
お前の姉ちゃんは
殴られたら
どんな命令にだって従うよう
俺が教育してやったんだよw



コウジさん
服、全部脱いだ……よ？

姉さん
綺麗だ……



姉さんはどんどん服を
脱いでいつて
ついに下着に手がかった

僕はそれまでの思考が
吹っ飛び目が釘付けになる
どれほど望んでも
一生見る事がないと
思っていた光景

ツッ



その窓に
手をつけてケツをつきだせ

わかってるよな？

...



ヒッ
グッ



お仕置ききの時間だw



あつ

あつ

あんつ



あんっ♡

あんっ♡

あつ
ダメっ
見えちゃう！
コウジさん
外から
見えちゃうからっ！
ああっ♡

あんっ♡

お仕置きだつて言つたら
ご近所さん
にお前の本当の
姿を見せるんだ
あおい！

パッパッ

パッパッ

それは十数年
家族として一緒に
暮らしてきた僕が
聞いたことのない
姉さんの
淫らな声だった…

あんっ♡

んっ♡

んっ♡

僕の方からは
後姿しか見えないけど
ガラス側の姉さんは
きっと僕が今まで見たことのない
顔をしているんだろう…

んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡



ああつ
すいっ♡

ん？
何がすいんだ？
ちやんといつも通り
言ってみろ

んっ♡

あんっ♡

コウジさんのおちんちん
すいっ♡
奥まで来ちやう♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡

姉さんはいつだって
可憐で
凛々しくて……



でも義弟の僕には
とつても優しくくて……

なのに今は頭の悪い小中学生が考えたような卑猥な言葉を叫んでいる

ハハ
あおい
そんなに男のち○ぽ好きか？

コウジさんのおちんちんっ！
しゅき……です♡

おいおい
ち○ぽなら誰のでもいいんだろw
弟のち○ぽだつて喜んでおま○こ濡らすんだろw

ちがつ……ますっ
コウジさんのだから……
濡れちゃうんですっ♡
ああっ♡

んっ♡

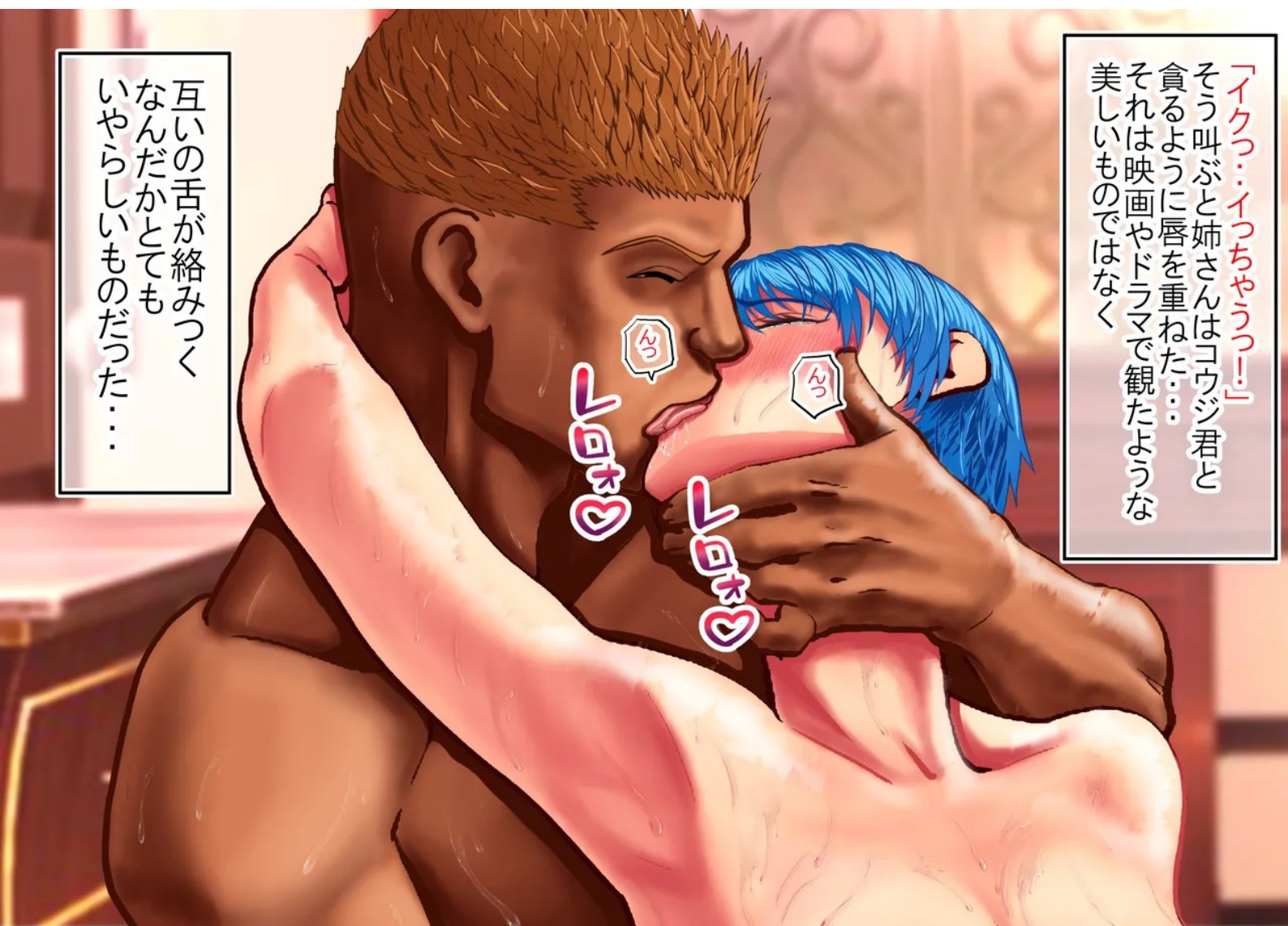
んっ♡

僕の中の姉さんが壊されていく……



「イクっ…イっちゃうっ！」
そう叫ぶと姉さんはコウジ君と
貪るように唇を重ねた…
それは映画やドラマで観たような
美しいものではなく

互いの舌が絡みつく
なんだかとても
いやらしいものだった…



時折、姉さんの体が
大きく痙攣する



さっきまで僕は
「もし自分ならもつと優しくするのに……」
「もし自分ならもつと大切にするのに……」
そんなことを思っていた
でもそれは間違っているのかもしれない

時に乱暴なくらい強引にされたり…
時に涙が出るほど辱められたり…
もしかしたら姉さんはそれこそを
パートナーに求めているんじゃないのか？

△ア？

△ア？

△ア？

消耗して
床に座り込んでしまった
姉さんを見おろす
コウジ君の方が
実は深く姉さんの事を
理解しているような
気がしていた…



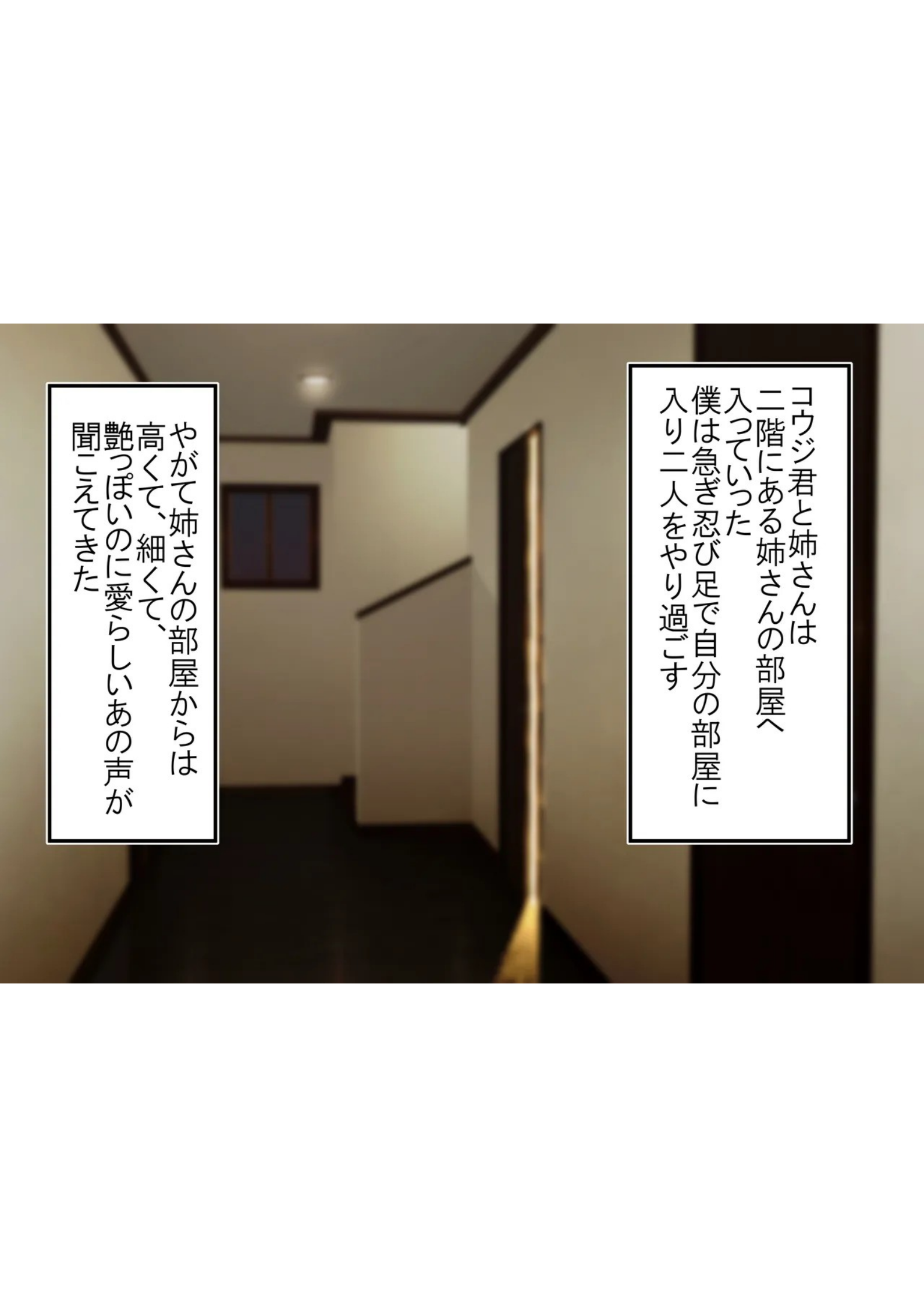
おう
あおい

いつまでもスケベ汁
垂れ流してないで
さっさとお前の部屋に
行けーぜW

お前何でもするって
言ったよな？

うん...
うん...

よし
後で
「それだけは許して」
とか許さねーからなW



コウジ君と姉さんは
二階にある姉さんの部屋へ
入っていった
僕は急ぎ忍び足で自分の部屋に
入り二人をやり過ごす

やがて姉さんの部屋からは
高くて、細くて、
艶っぽいのに愛らしいあの声が
聞こえてきた



姉さんの部屋のドアは
少し空いていて光がもれていた

これはコウジ君と

あらかじめ打ち合わせしていたことで
僕が部屋をのぞきやすく

してくれているのだ

僕は音をたてずにそつと

姉さんの部屋に近づいた……



おそろおそろ覗き見た
ベッド上で
コウジ君と…している
姉さんに強い違和感を感じた

あんっ♡

あんっ♡

ああっ♡

あんっ♡

姉さんは裸じゃ…ない？
タンクトップ…？
いや…あれは…
まさか…!!

にやにや♡

にやにや♡

ギィッ

ギィッ



「でもね、わたし
惨めな気持ちでバレー
辞めるんじゃないよ」

「仲間と一緒に
戦った三年間は
わたしのなによりの
誇りなんだ」

姉さん……
うそだ……
こんなの……

どうだ、あおい！
気持ち良いか？
思い出のユニフォームで
彼氏とのラブラブセックスは
最高だろw

コウジさんっ
わたしっ……
わたしっ……

ああっ♡

ははw
オマ○コイキそうに
なってるぞ
あおいっ
ほれ、教えた通り
ちゃんと言えよ！

あんっ♡

にゅにゅ♡

にゅにゅ♡

にゅにゅ♡

にゅにゅ♡



あんっ♡

コウジさんっ
かけてくださいつ
コウジさんの精液でっ..
私を上書きしてくださいつ

ぎゃははw
しようがねえな
そら、いくぜ!

あんっ♡

ニヤッ♡

ニヤッ♡

ギョッ

ギョッ

ギョッ



あああああ

ドロ+

ドロ+

ドクドク

ドクドク



これでもう
優等生だった
今までの宮坂あおいは
卒業だ
感謝しろよW

はあ

はあ

はあ



体が芯から震える
心を直接殴られたみたいな
感覚だった

僕はふらつく体を
何とか動かし
姉さんの部屋の前を離れ
自室に戻り
布団に包まって耳をふさいだ…

それでも隣の部屋から
家中に響きわたる姉さんの声は
僕の耳に届き続けた……

あぁっ


あんっ

あんっ

コウジ君は
あれほどの射精をしたのに
まだまだ出来るようだ
そればかりか、一時間、二時間……
日付が変わってもまだ
二人の行為は続いていた……

あまりにも執拗な
二人の愛の営みが
僕にはだんだん
残酷で一方的な暴行のように
感じてられてきてしまっ……

四角いリングの上で姉さんは
ひたすらコウジ君に殴られ
やがて「イクっ！イクっやう！」
という言葉と共にダウンする
しかし無理矢理立たされて、また殴られる
いつのまにか僕の頭の中には
そんなイメージ映像が出来ていた……



明け方
ようやく姉さんの喘ぎは止み
コウジ君は帰っていった

僕は一睡も出来ないまま
姉さんに気づかれないよう
早くに家を出て
学校へ向かった

そんなわけで
その日はもう眠くて仕方なかった



でも心臓は未だに
バクバクして
まったく寝れる気が
しないのだけれど……



...

!

よお、
優

おい、無視すんなよ
イジメの件は
もうチャラだろ？

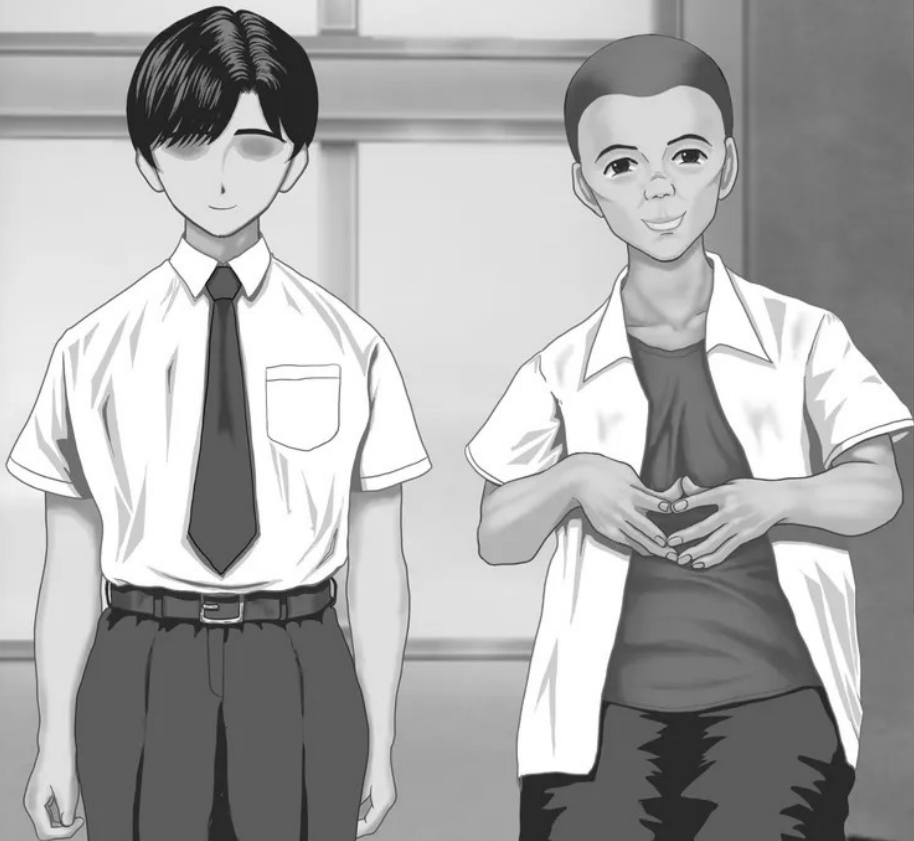
・・・イジメの件はね

僕はまだ
あの事、許してないから
じゃあね



...ケケケ

彼の名前は「柿の木テル」
僕とは同学年で
同じ中学出身




そして二年ほど前
少しの間だけ
仲の良い友人でもあった

僕の家にも何度か
遊びに来たこともあった


僕は友人を作るのが
不得手だったから
母さんがとても喜んでくれたのを
覚えている





ちよつどバレー部が
全国大会出場を決めた頃で
姉さんはとても忙しかった

事件が起きたあの日も
練習のため
家を空けていた
いや、家にいなかったからこそ
事件が起きたと
言うべきか……



あの日
は朝から曇っていて
肌寒かったのに
陽が差したら
急激に気温が
上昇するとい
う着る物に困
る天気だった

その日
家に遊びに
来ていた「柿
の木」は
僕の目を盗
んで
姉さんの部
屋に忍び込
み
なんと下着
ドロ未遂を
起こしたの
だ

未遂というのは
トイレに行こうとしていた僕が
柿の木に「暑いときはエアコンつけてね」
と言おうとして急いで戻ったら
姉さんの部屋に入っていくあいつを
偶然目撃してしまったのだ



この事を姉さんにも母さんにも
言わない代わりに
もう二度とこの家に入らない事を
約束させ
その日を境に僕は柿の木との
関係を絶った



その後、僕と柿の木は
偶然同じ学校に進学し

入学してすぐ
あいつは不良グループに
加わった……
いや、この表現は何だか
適切ではないような気がする

あれは仲間というよりは
手下とかパシリとかいうポジション……
しかも本人はそれを
喜々としてやってるようで……
「三下」とか「虎の威を借る——」みたいな表現が
本当にびつたりきて
見ているこっちが恥ずかしくなる
不良グループの皆は
一般生徒に嫌われていると同時に
恐れられてもいるけど
柿の木だけは嫌われてるうえに
馬鹿にもされている始末だ




それにしても
やっぱり柿の木は
姉さんが好きで
最初から近づく手段として
僕と友達になっただらろうか？



だとしたら哀れだ
自分を客観視できてないにも程がある
姉さんと柿の木じゃ釣り合わないのは
誰の目にもあきららかなのに
あんなのと一時でも友人関係だったなんて
一生の恥だよ、まったく…

あの後
僕は気分が悪くなって
結局早退してしまった





そーいえば
俺さつき優と
廊下ですれ違いましたよ

なんか
真っ青な顔してましたねえw



アハハ W

あー
昨日夜通し
あおいイジメてやってからなW
あいつも勃起して眠れなかったんじゃねW



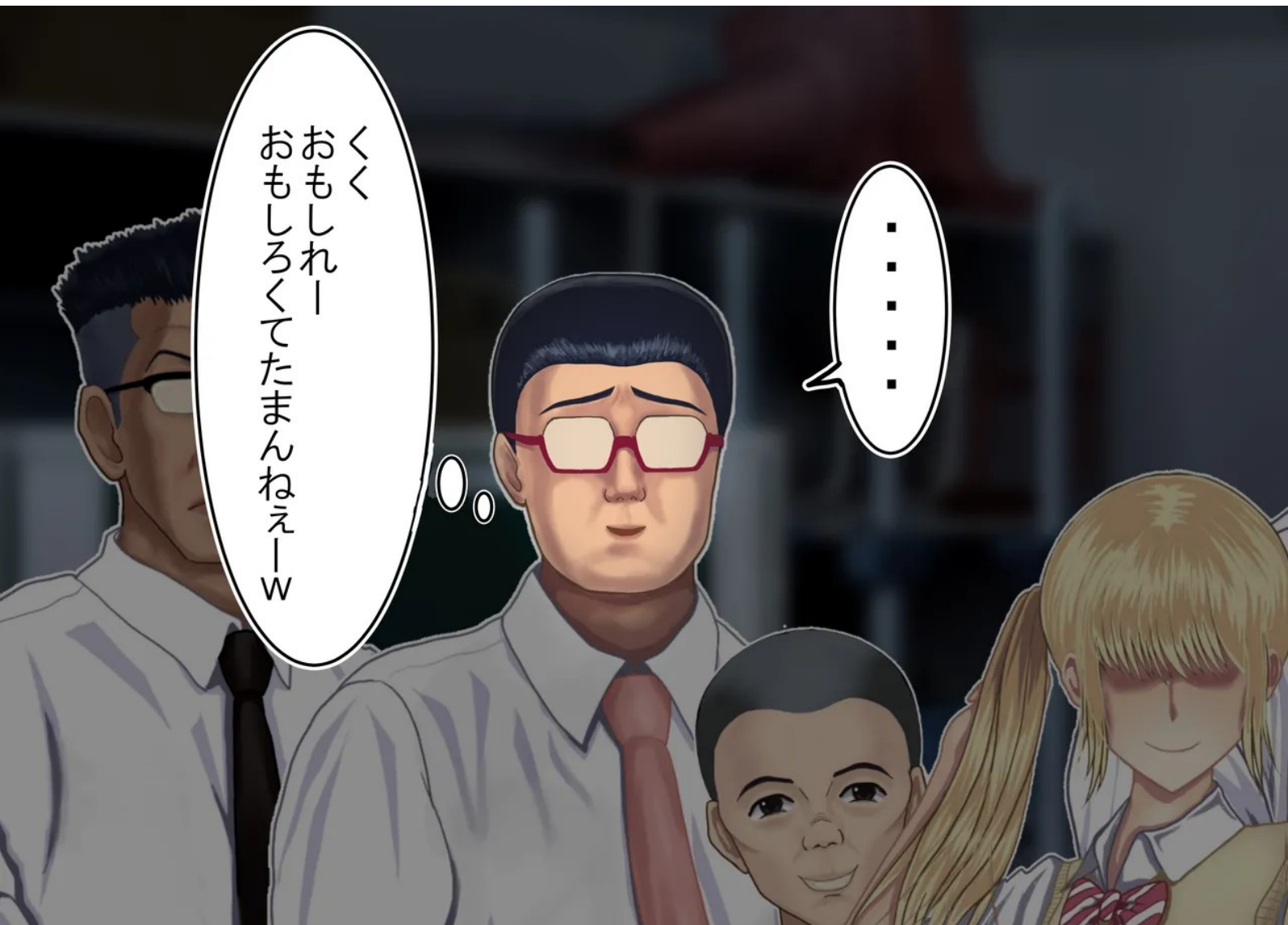
ういすw

さーて
いよいよ仕上げだ
頼むぜ、お前達!



フン
わかっている

先生方も
頼みますよ



くく
おもしろー
おもしろくてたまんねえーw

.....

教師という職業はクソだ
仕事は多いし
給料は低い



安定とJ〇を求めて
教職に就いたが
半年と経たず
安定にも〇Kとかいうサルにも
うんざりした…
給料日に風俗に行くことだけが
唯一の趣味だった
(おかげで貯金とは無縁の人生だが…)

そんなとき
現れたのがあの女だ



息子の宮坂優が
蛆川コウジ達にイジメを
受けていると

俺は教頭の指示通り
イジメを否定して
宮坂の母親を追い返した

この学校では
校長はただのお飾りで
実質的な権力は
教頭が握っている

それに
俺も面倒はごめんだ
ただでさえ忙しい



しかしあの女は
教育委員会とメディアを
味方につけて反撃してきた

俺達は公の場で
謝罪会見を開き
イジメを認めざるを得なかった


そのため俺と教頭は
あらゆる所で吊し上げられた
しかも、その後待っていたのは
膨大な残務処理と減給六か月という
重すぎる処分だった



認めるしかなかった…
風俗へ行く時も
エロ動画を観るときも
つい宮坂の母親に似た誰かを
求めてしまうのだ…



憎悪と劣情が入り交じり
いつしか俺はあの女に
性的な復讐をすることを
夢想するようになる



そんなわけで
俺は蛆川からの誘いに
飛びついた
そしてその時
教頭が俺と同じ気持ちだと知った

そして今
俺は人生が
楽しくてたまんねえーw

この憎らしい女を
縄できつく縛り上げ
髪を掴んで
思い切り引つ張り
それから……

あんっ♡

あんっ♡

あんっ♡

パッパッ

パッパッ

パッパッ



おらあつ

思いつきり
ケツを引つ叩くW


ああつ

あつあつ
あつあつ
あつあつ
あつあつ






頭をガツチリ掴んでの
ちん〇で喉奥をがんがん突くのも
最高だ
これまで商売女としてきた性行為なんて
この女とのセックスに比べたら
ゴミも同然だ
何せこっちは出してても出しててもまだ
ちん〇がおっ勃ちちまう
まるで俺の細胞が
「この女を征服して着床させる」と
訴えてるみたいだ




キミキミ
今日は先が長いんだ
あまりトバし過ぎないように




ディフフ
わかってますよ
教頭先生

クク
今頃、隣でも...



きよ：
今日はこのような場を
ご用意頂いて
ありがとうございます



今日はたくさん皆さんと
交流して
過去のことは水に流して
頂ければと思います
よろしくお願いします

つてわけだ
あおいもこう言ってるし
皆もよろしく頼むぜ



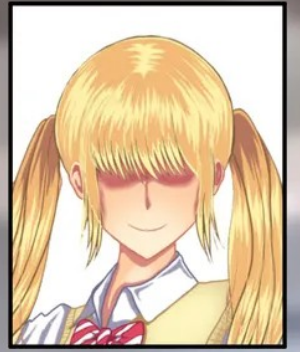


つてなわけ
で
トップバッターは
もちろん

前回おあずけ
くらっちやった
この男♪

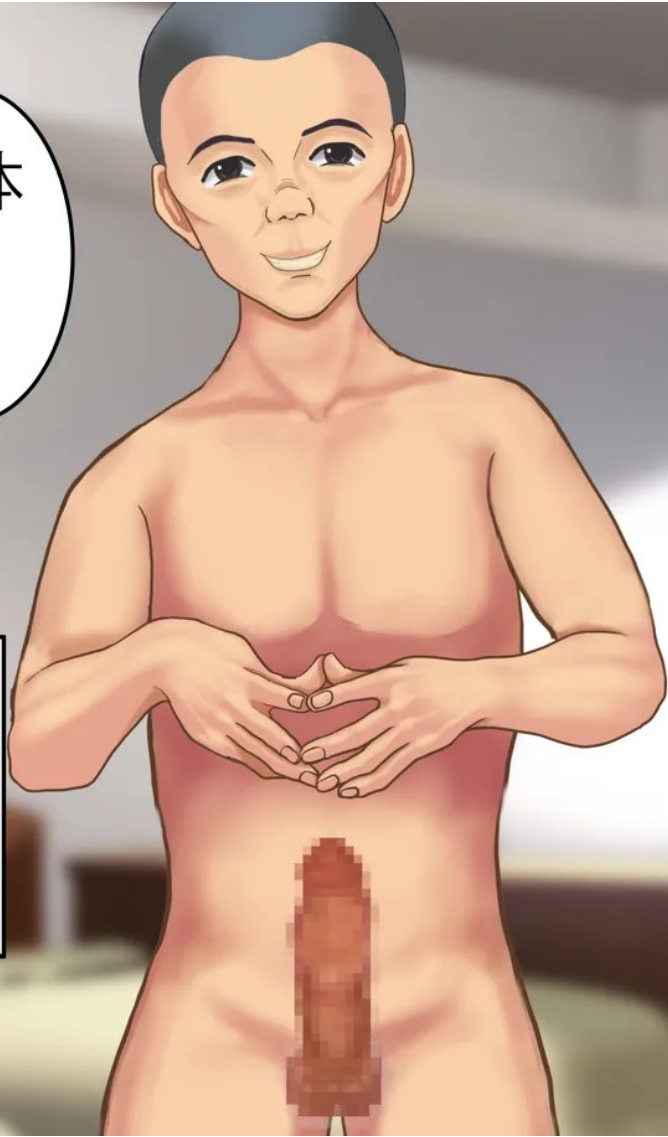


体
きつ
しよ



柿の木テルくん!
すでにノースキンで
全裸待機中ですW

つーか、こいつ
ち○ぽでけーな



あれだよ
エロサイトに
よくある広告の

おちんちん
十センチ伸びてさっつ...

マジで
効くんだな

よくあんな
あやしいの
やるよな

帰りた
い
けど...
...



「ようやく仲間達を説得できたぜ
条件？」
明日、皆でパーティするんだよ
これまでの事なんてわすれちまうくらい盛大に
みんな裸になって抱き合おうんだ
それで全部解決だ」



コウジさんは
そういったがわたしはきっぱり拒絶した
それは要するに乱交するということ
わたしには考えられない事だった
しかしコウジさんには
「誰に守ってもらってると思ってるんだ！」
と叱責され、きつく折檻されてしまった

脱脱
ー
げげ
W W

^^

ほら
あおいっちも
脱いで脱いでW

そら
脱ーげW

もうわたしは心を殺して
人形になるしか……

脱脱
ー
げげ
W W



一
時
間
後





あん♡

いつちやう♡
もういつちやう♡

グチュ♡

グチュ♡

グチュ♡

グチュ♡

あん♡

またいつちやう♡

あん♡



あんっ♡

どうすんのコレ
コウジケン
テルに彼女ネットラレちゃうんじゃない？

ああ
さすがの俺も
シヨククだけ

おいおい
彼氏の前で
よくイケるよな

テルもスゲーな
もう3回出してんのに
一向に落ち着く様子ねーぞ
腕力はゼロだけど
精力は横綱じゃねーか

あんっ♡

あんっ♡

あんっ♡

もう何回イッたのかわからない…
最初は「感じちや駄目、コウジさんが見てるの」と心の中で必死に念じていたけれどこのテルという男のものは鉄のように硬く張りつめていた膣なかをペニスでうめつくされた瞬間わたしは心は簡単に打ち砕かれ胎内に射精のされたときは全てを忘れて絶頂に達してしまっていた

あんっ♡
ダメっ…奥に…
擦れて…♡

おら
おらw

あんっ♡

見ている周りのみんなの私に対する侮蔑をコウジさんは笑いながら聞いているすっかりイキ癖がついてしまった自分の躰が恨めしかったごめんなさい、コウジさんでもこの人のおちんちん、太くて長くて気持ち良いの…
どうしようもないの…

キィン

キィン





あは：
出た：♡

ああっ：イクツ♡
あおいつ
またイキますうツ♡

ひゅるし♡

ひゅるし♡

びゅるし♡

え

え

え



ニ
ニ
ニ
ニ
ニ

来たな

うおっ
テルまた出しやがったW

あおいっちも
胎イキしてんじゃん
躰ビクビクしてるW

こいつら
盛り過じゃねW
まじでサル以下



待ってましたよ先生

あの乳グロ...

うおー！
エロエロお婆さんの
登場だー

ガ
チ
ャ

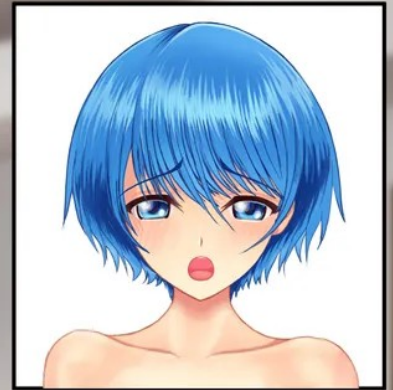
オジヤマするよ

おーい
あおい
いつまでも腫イキしないで
こっちはいいよ
母ちゃん来てるぞw

わ
い
わ
い



ふふ
いくら叫んでも聞こえないよ
かなり高性能の耳栓をしているからね
ところで君達は
こゝで何をしているのかね？



ママ…？

ママアツ！

乱交ツス





えー
マジW
あおいっち
ちよつとケンニしてやW




まったく
隣の部屋が騒がしいから来てみれば
見たまえ
この女なんて目も耳も塞がれたまま
移動したせいで
不安と緊張で神経が過敏になっている
今オマ○コをへろへろされたら
すぐに昇天してしまうぞ



えっ!
そんな
イヤツ





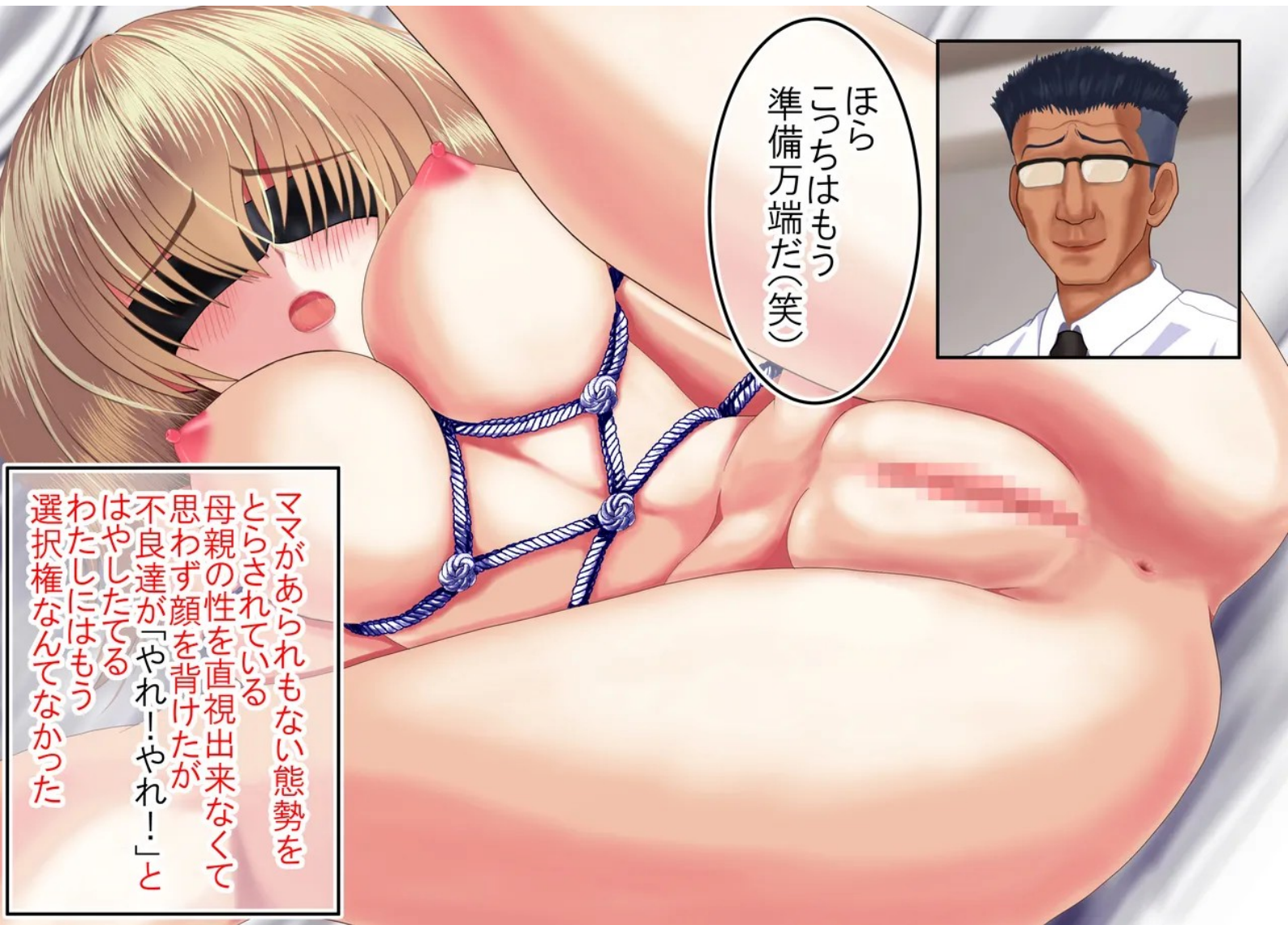
あれれW
あおいっち
男が出来て
イキり始めちゃった？

は？
嫌ってなんだよ？
だりいな

てめー
またヤキ入れんゾ
こんどは
乳首両方焼くからな
ああ！



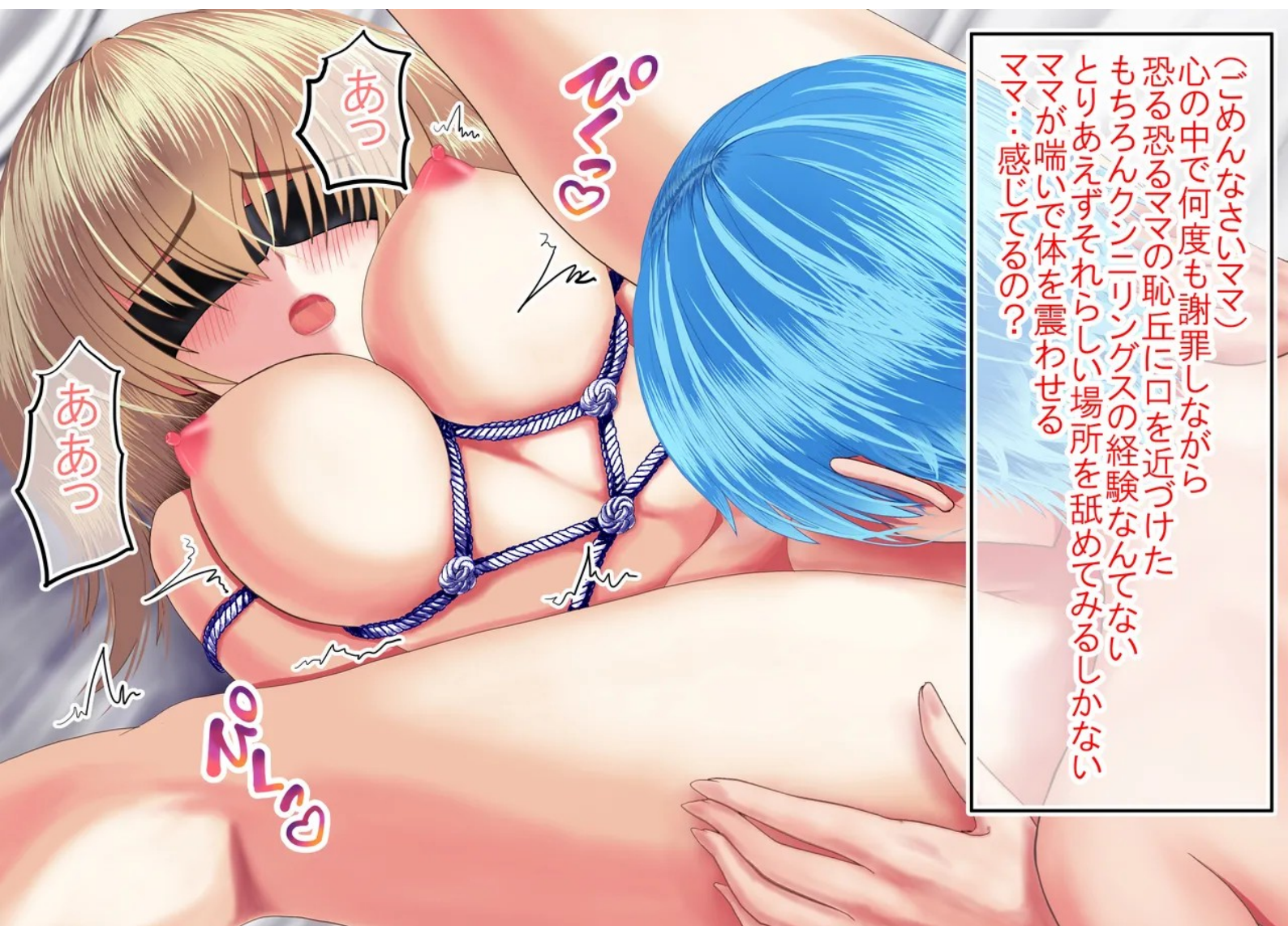
わたしは以前の
リンチの記憶が
フラッシュバックして
体の震えが止まらなくなる
コウジさんに目で助けを求めたが
彼は「どうにもならない」と
首を振った



ほら
こっちはもう
準備万端だ(笑)



ママがあられもない態勢を
とらされている
母親の性を直視出来なくて
思わず顔を背けたが
不良達が「やれーやれー」と
はやしたてる
わたしにはもう
選択権なんてなかった



あう

びびる

ああう

NO
びびる

(ごめんなさいママ)
心の中で何度も謝罪しながら
恐る恐るママの恥丘に口を近づけた
もちろんくんニリングスの経験なんてない
とりあえずそれらしい場所を舐めてみるしかない
ママが喘いで体を震わせる
ママ：感じてるの？



ああつ♡

ああつ♡

ああつ♡
イクつ♡
イクますっ♡

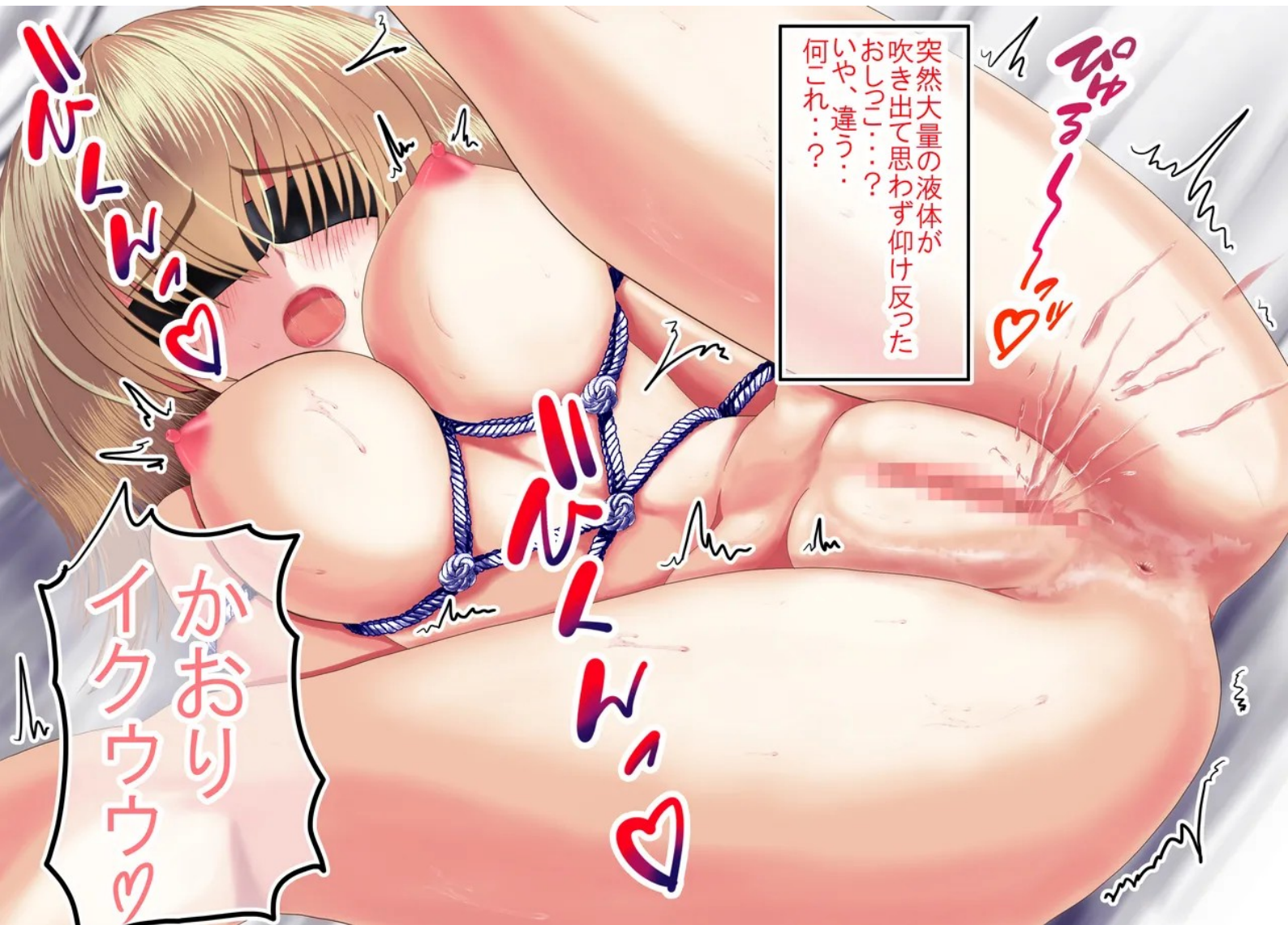
イツちやう♡

ああつ♡
だめえつ♡

あ、この小さくて丸いの
これがきつとクリトリスだ
そこを中心に舐めるとママの反応が
大きくなり、秘密もどんどん溢れてくる
わたしは顔を濡らしながら
一生懸命舐め続けた
そして……

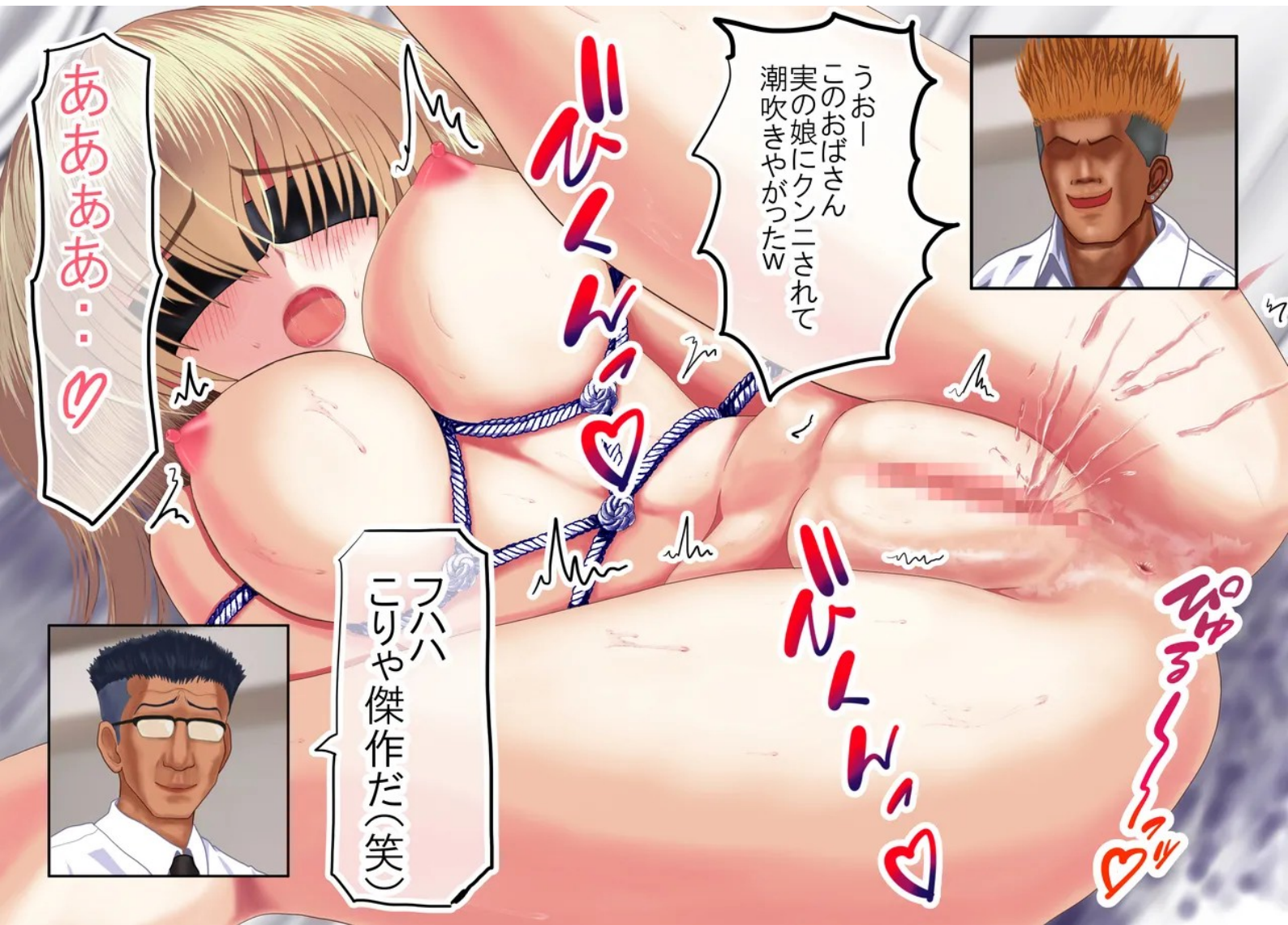
♡
♡
♡

♡
♡
♡



突然大量の液体が
吹き出て思わず仰け反った
おしこ……？
いや、違う……
何これ……？

かおり
イクウウツ



ああああ・♡

うおー
このおばさん
実の娘にクンニされて
潮吹きやがったw



フハハ
こりや傑作だ(笑)



ハハハハ

ハハハハ♡

ハハハハ♡

そっちな(笑)

ママ...

デユフフ
そろそろ
目隠し取りますかw





まぶしいか？
ゆつくり目を開ける

うう…

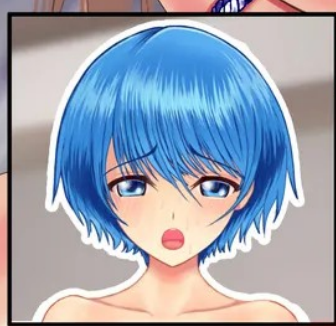
え…？

まったく
ホテルのシーツを
スケベな汁で汚しておつて
そんなに娘のクニニが
気持ち良かったか？



あおい!!
どうしてっ…
いやっ
いやああーっ!

ママ
ごめんなさい…
ごめんなさい…
ごめんなさい…





コウジ君!?

いや
かおりさん
なんか久しぶりッスね

実はかおりさんに
報告があつて
俺とあおい
付き合ってるんスよ
な、あおい?

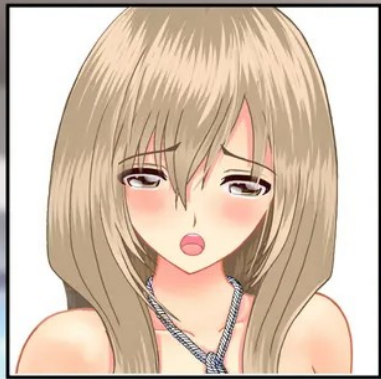
・・・
うん



隣の部屋が騒がしいから
来てみれば
こいつらどこで何してたと思うかね？
男四人、女三人で乱交だよ
まったく近頃のガキ共は…

かおり
お前は子供にどういう教育しとるんだ？
それと蛆川
お前はそこの娘に
言わなくちやいけないことが
あるんじゃないのか？
ん？



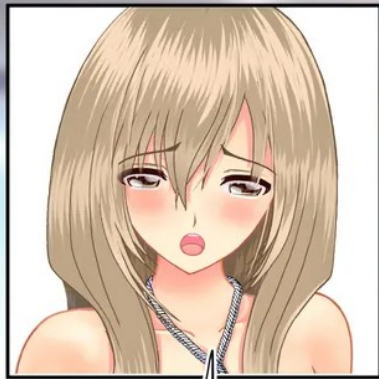


え？

コウジ君
いやっ
言わないでっ

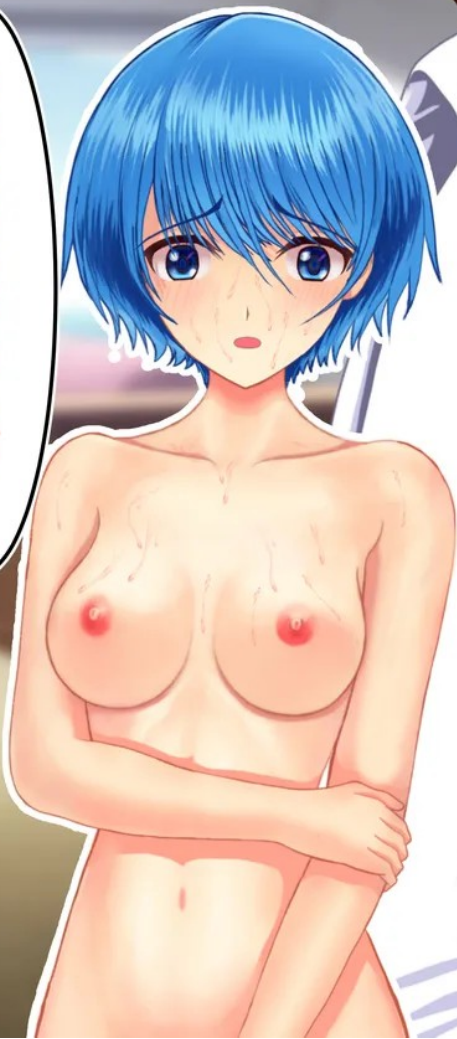


あー
そうそう、あおい
言ってなかったけど
俺、少し前までかおりさんと
付き合ってたんだ



あつ、あのっ
悪いのはわたしです
全てわたしの責任です
あおいは…娘は関係ありません
ですからどうか
罰はわたしだけに…

ママとコウジさんが…



えへへ



まったく
純真な少年をいい歳をした大人が
誘惑してからにW
しかも事が我々に露見したら
体を差し上げますからどうか内密に、
ときたまんだ
息子のイジメをでっちあげたときも
そのいやらしい躰を武器に使ったんだろ？
ええ、かおり？



もー
 やめなよ
 やっぱこは平和に
 チューして仲直りつしょw

でもこの人達を怒らせたら...




ビンタ？
 わたしがママを？
 そんな最低なこと出来るわけない



オイオイオイ
 コウジ君挟んで
 親子で三角関係じゃねーかw
 あおい、お前あれやれよ
 ビンタして
 この泥棒猫「つてやつw

お、それも
 おもしれーなw



お願いします
もうあおいは家に
帰してあげてください

あれれ
話聞いてたの？
お前ら親子で
ちゅーしなさいって言うてるの
また下着姿で町中引きまわされたいの？



そういえば
このあいだは
行きは下着姿だったのに
帰りはトップレスだったね(笑
一体どうしたのかね?



あゝ
あれはですね
途中寄った公園に
ホームレスがいたんですけど
そいつ口あんぐり開けて
ガン見してるのに
かおりのやつ早足で
通り過ぎようとしたんで



ムカついたから
ブラジャー没收
してやったんですよw

キヤア—!!



あんっ!



おら
おつぱい
隠すなw

お
つ
ぱ
い
隠
す
な
w



うん。。。。

そうだ
その下品なおっぱい
あそこのホームレスに
よく見せてやれw

ふくん
じゃあ娘のほうを
素っ裸で歩かせるかW

また裸で外を歩かせるのは
許して……ください

だつ
だめ！
わたしが歩きます！
わたしが裸で歩きますから
娘だけは……
お願いです……


じゃあ
どうすれば
いいんだっけ？
ほらW



あおい
後でちゃんと説明するから
今だけはわたしの
言う通りにしてちょうだい
そしてこれからわたしのすることは
すぐに忘れて無かったことにするの
いいわね

ママ……

ママの声は穏やかで
それでいてとても慈愛に満ちていて
何故かわたしは
ママの言う通りに
ママの体に寄り添って
唇を重ねてしまっていた
まるで恋人同士のように……



みんなが見ている前で
実の母親と裸でキスをしている
しかも舌と舌を
周りに見せつけるように絡ませて…
気が付けば
縛られているママの体を
自然とわたしが支えていた

「ひゅーひゅーW」
「いいぞーガチレス変態母娘W」
そんな悪意のある周囲のからかいが
心を刺してくる

そんなわたしを守るかのように
ママが積極的に体を重ねてくる
ママはわたし達に隠し事をしていた
特にコウジさんとの事は気になる



でも……不思議だ
触れ合った肌から、唇から
ママの私への愛情が、
今、必死でわたしを守ろうしている
強い意志がどうしようもなく
伝わってくる……
ママのキス……
気持ち良い……





いやっ
こんなの何だか
ママとセックスしてるみたいっ
だめっ…もう…
我慢っ…出来ないよお…っ

んっ♡
んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡

いやはや(笑)
とんでもない
光景だよ!



女共、今日は念のため
いつものクスリ
多めに飲ませてますからW



んっ♡
んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡



ママのおちんちんで
いつちやうう——っ♡

あおいっ？
ママもイクら
一緒にっ？
ああっ♡

あっ♡

ああっ
だめえっ
イクっ・イクうっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡
あっ♡
あっ♡


あっ♡
あっ♡
あっ♡



もっ
あおいっちつたらW
こいつイジメんの
マジ面白いわ!

ぎやははW
聞いたか?おい
ママのおちんちんでイっちやう
だつてよW
マジバカコイツW

母ちゃんが
一緒にイつてんのも
芸術点高ーな



さてと
後はこいつら
きつちりシメて
終わりだなw

変態母娘は
ちやんと
教育してあげなくちやね

おら
いつまでレズってんだw
さったと立て
お前ら、場所変えんぞ



わたしとママは従業員専用通路から
地下へと連れていかれた

そこは地上のフロアからは
想像もつかないほど
汚かった
普段スタッフはこんな場所で
休憩やトイレをしているらしい

わたしはコウジさんに
ママの縄を解いてほしいと
訴えたがダメだった……
わたしとママは裸のまま
従業員トイレまで連れていかれ
皆の前で跪かされた



うちら
危うく退学しそうに
なったんですけどー
ウソつくのやめてもらってイイっすかーw



それじゃあ
こゝらで状況を整理してやろう
まず長男「宮坂優」はイジメを自演して
キミら不良君達に嫌がらせをした



…はい

ママがはつきりと
認めた…
けれどわたしにとつて
ママはママだ
大丈夫、ずっと一緒だからね
わたしはママを抱き締める
手に力を込めた



次に母かおり
お前は市の教育長を
体でたらしこんで
無理矢理イジメを学校に
認めさせた
さらに家によく来ていた
「蛆川コウジ」君に金銭を渡し
複数回みだらな行為におよんだ
そうだな、かおり？



クク
念入りに躡けたかいがあつたな
もうかおりは俺たちの言葉は
否定出来ねーんだよ
もし少しでも反論しようもんなら
厳しいお仕置きが待つてるもんなあ



最後に長女あおい
事件とは無関係だが
今日のように
真昼間から乱交パーティ
するようなどんでもない
不良娘だ
いや、表は優等生で通ってるぶん
よけいにたちが悪いと言える

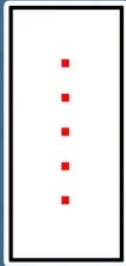
…っ

乱交は本意では
なかった…
でも…

蛆川！
お前らも同罪なんだが
まあ君らは被害者でも
あるからなあ

へへ
さーせんw





デユラフ
でも安心してください
我々は教育者ですから
ね、教頭先生？

あげくの果ては母娘のレスプレイで
揃って昇天する最低の変態ぶり
もう十分わかっただろう
お前ら一家は完全に社会の害虫なんだよ
ええ？



その通り
いいか、今日からお前等は
生まれ変わるんだ
我々の教育によつてな

はい、さつそく
生まれ変わりの儀式を
しましよう
わたしたちの
ゴールドデンシャワーでW



こーるでんシャワー……？





いやいや
それじゃ儀式に
ならないじゃんW
何言ってるんだ
お前、ああ？

…あつ！
ダメっ！…いいえ
あのっ…お願いします
娘に罪はありません！
私が全てお受けしますので
どうかっ！

ゴードン…？
みんな何を？





おめーの母ちゃんはよー
俺らのしよんべん独り占め
させてくれつつてんだよw



あおいつちさー
さつきから何
わたしわかりませんって
顔してんの？
カマトトぶんのも
大概にしるよテメー

えっ!!





ママ……

かおり
そこまで言うなら
一つ条件を出してやる
お前、さっきみたいに口を
大きく開けてみる
そしたら我々はそこを狙ってやる
ただし吐き出すのは許さん
フェラチオと同じように全て飲み込むんだ
わかったなw

あおい
大丈夫よ
さあ、私から離れていて





デユフデユフW
それでは皆さん
準備はいいですか？



先生よおー
俺らさつきから
膀胱パンパンだぜW



絶対に離れるもんか！
わたしはママを強く強く抱きしめた
ママはわたしがもう離れないと諦め
恐る恐る口を開けた



そんじゃ

3・2・1・
イエーW

ねらえW
ねらえW

ちやんと
飲めよW



どんだけ
変態なんだよ！

おっしょ

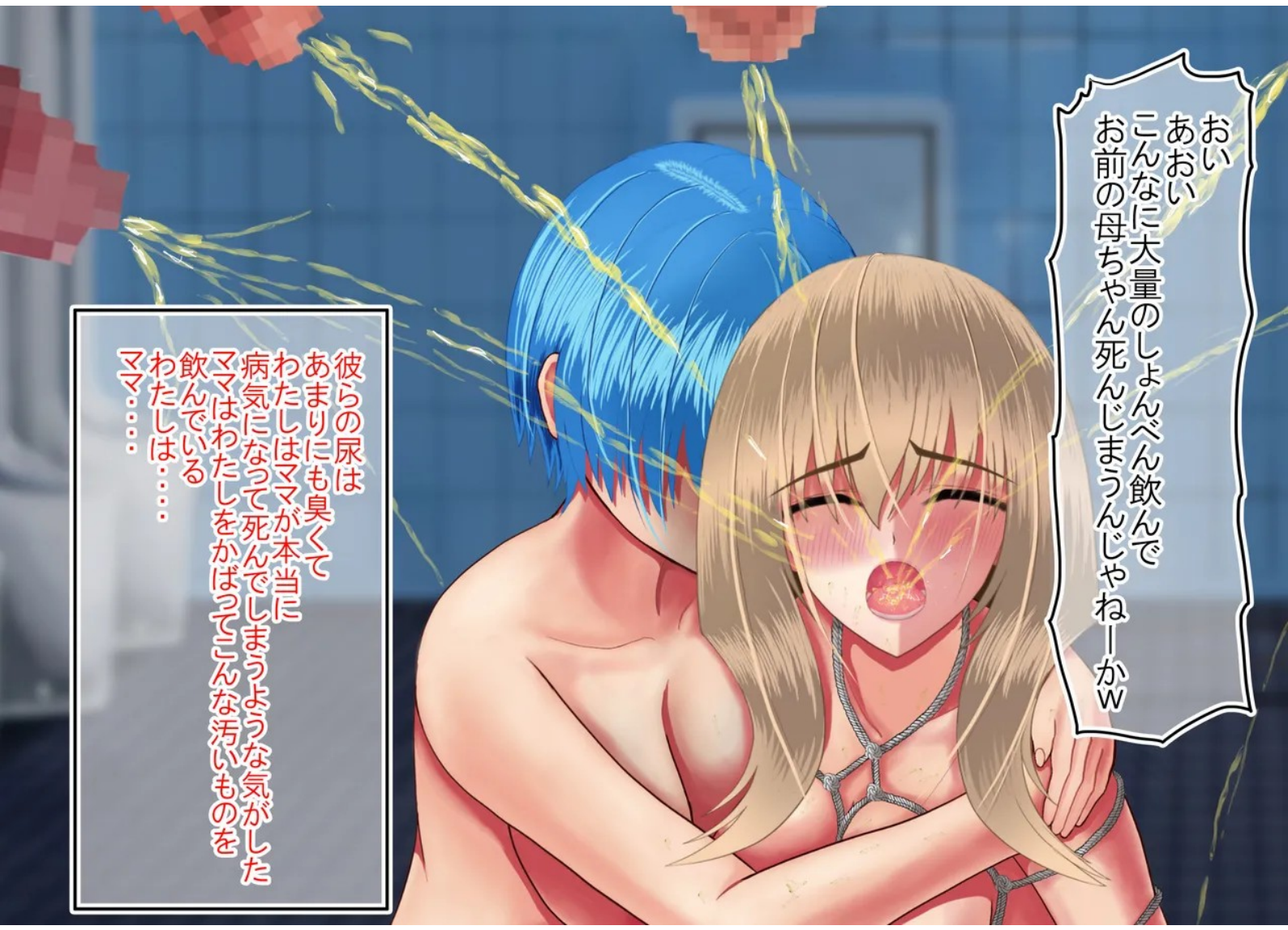
テルの
しよんべん
くっさw

んぐっ
んぐっ

すげえ！
この母ちゃん
マジで飲んでる！

おい
あおい
こんなに大量のしょんべん飲んで
お前の母ちゃん死んじゃうんじゃないかw

彼らの尿は
あまりにも臭くて
わたしはママが本当に
病気になるって死んでしまうような気がした
ママはわたしをかばってこんな汚いものを
飲んでる
わたしは……
ママ……





ママ
「めんなさい」

んぐっ

皆さん
後はわたしが飲むからっ
だからもう
ママは許してあげてっ……



んぐっ

駄目よ
あおいっ...!

なんだあり!
娘も小便飲みたいっでよw

そら
娘もねらえw

ちやんと飲めよ
あおいw

んぐっ

母娘揃って
小便飲みたがるって
どういふ家族なんだ、おいw

最後はおしこ
飲ませて人として
最低限の尊厳さえぶっ壊して
完全に家畜にする

さすがコウジくん
全部計画通りだね♪

全部お前たち仲間の
おかげさ
友情に勝る宝無しってなw

もうこの一家が
全ての元凶なんですyo w

はは
くらえ
おらw

こぼすな
あおい!
ちやんと飲めっw

じよっ

じよっ

じよっ

あー出した
出したw

こんな気持ちの良い
小便久しぶりだよ(笑)

定期的に
こいつらに
便器にしますか?w





あおい
俺達も先生らの頼みで
お前らの教育手伝うからよー
俺達に逆らったら容赦しねーぞ
またお前の母ちゃんに死ぬほど
シヨンベン飲ませるからなW

逆らいませんっ
逆らいませんから…
もうママを苛めないで…





なんでコイツ
教師にな
ったんだ？

ママ……

かおり
お前が逆らったら・そっちな
娘を全裸にして
深夜にそいつが通ってる
「ルミ子」の校門前まで歩かせた後
浣腸して下痢便まき散らす動画
撮影でもしてやるか
あひやひやひやW

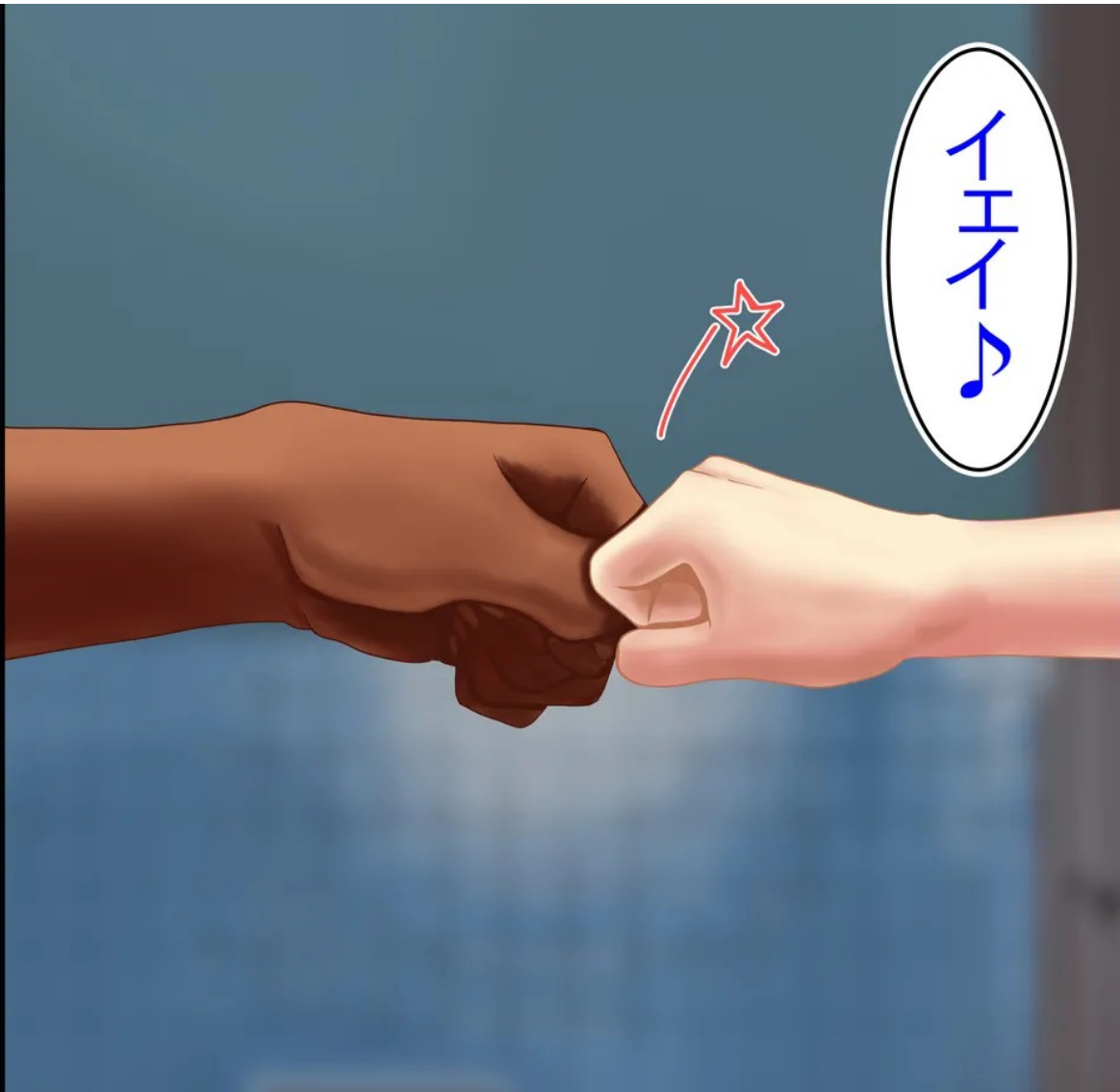
言う通りにしますっ
何でも言う通りにしますからっ…
娘はまだ○供なんですかっ…
そんなむごい事は
決してしないでください
お願いします…





リベンジ
決まったね♪

ああ
ああ
パーフェクトゲームだ



その日
帰宅した僕は
家のドアを開ける瞬間
何故かものすごく嫌な感じがした





あ、
ユ一ちゃん
おかえりー♪

あんっ

あんっ

あんっ

あんっ

リビングには
不良グループの皆がいたが
僕の目は別の方に釘づけになってしまった



なんと奥で柿の木テルがセックスしているのだ



あんっ♡

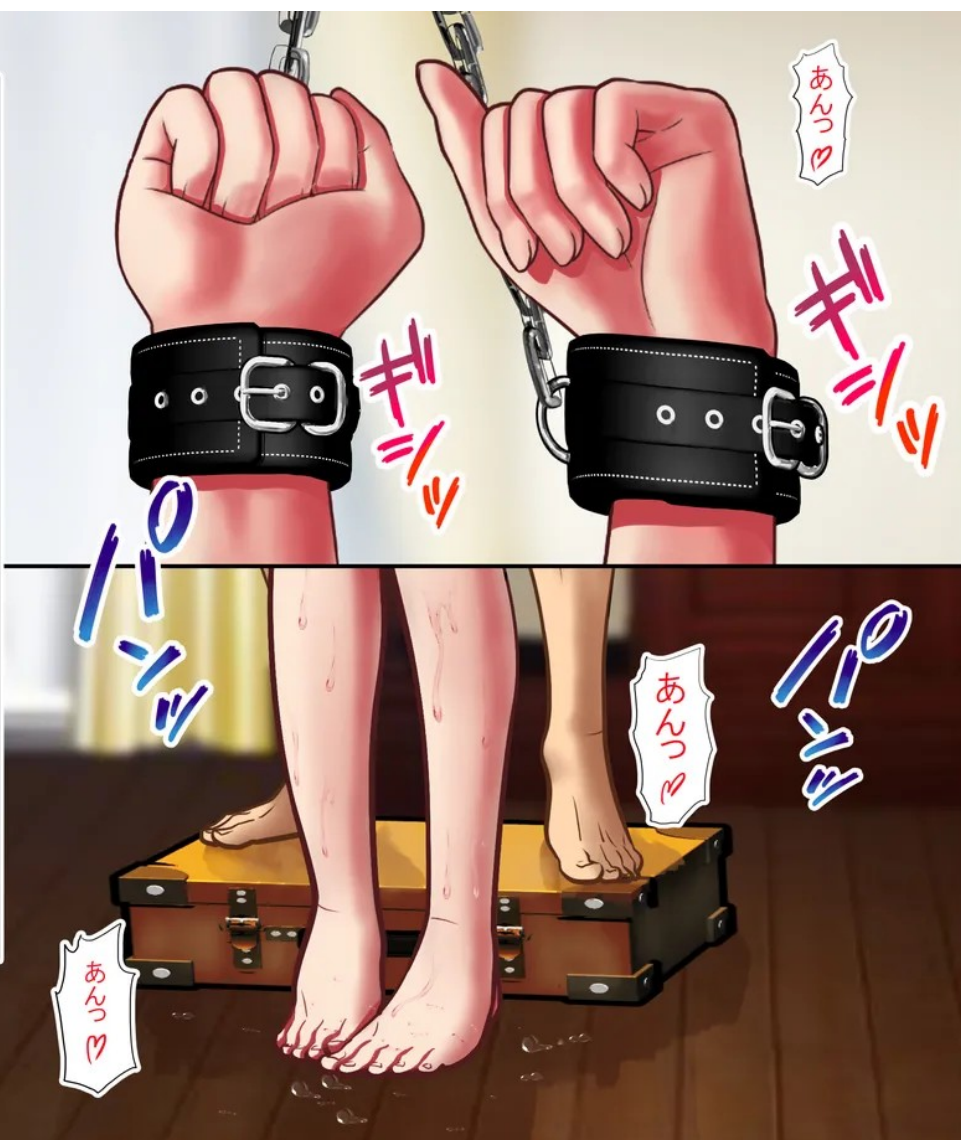
あんっ♡

あんっ♡

あんっ♡

パンッ
パンッ
パンッ

天井に大きなフックが取り付けられていて
そこから伸びる鎖が女性の両手を拘束していた
そんな状態で「柿の木」の相手をしている
彼女の様子はまるで性奴隷のような痛々しさがあつた



よく見ると「柿の木」は僕のトランクバッグを
踏み台にして足りない身長を補っていた
そこだけは「柿の木」らしい滑稽さがあつて
相手の女性が尚更不憫に感じられてしまう
彼女はなんだかあおい姉さんによく似ていたが
姉さんがあんなやつを相手をするはずがないという
絶対の自信が僕にはあつた



ズー!?

んっ♡

んっ♡

あおいっちー
弟くん
帰ってきたよー♪

んっ♡
んっ♡





.....

いやっ...
優っ
見ないでっ！
お願いっ
見ないでえっ



ああつ♡
だめえつ♡

ああつ♡

あいつ
ウキキッW

そんなに
激しくされたら
またっ…
わたしっ♡

ああつ
だめえつ…
テル君っ

ガチッ
ガチッ



おいテル
あれ見せてやれよ
鬼ピストンW

パッ
パッ
パッ
パッ
パッ





ガチャ!

ガチャ!

ウキキ
イケっ
イツちまえW

テル君
あおい
またイキますっ♡

イクっ♡
イクっ♡
イクっ♡

パッパッ
パッパッ
パッパッ
パッパッ
パッパッ



あーあ
あおいっち
またイっちやったW

テルもすげーな
もう5回は出してんだろ
まじでAV男優
いけんじゃねーか？

ダメだろ
あの顔が画面にあつたら
男でも萎えちまうよW

朝から
もう何回イケば
気が済むんだよW

それもそうかW

わい
わい

わい
わい



ユ一ちゃん
知ってるー？
お姉ちゃんさー
今日危険日なんだよ
♥

あーらら
テルにあんだけ
中出しされたら
もう確定じゃね？

またテルのやつ
腰振り始めやがったW

あんっ

パンッ

あんっ

パンッ

わ
わい
わい

わ
わい
わい

まあ安心してろよ
そんなときはちゃんと
俺らが責任もって
テルとあおい正式に結婚させっからW

あれ？
おばさんは
どこいった？

かおりちゃんはねー
さつきまで
「妊娠だけはさせないで」
「あおいはまだ〇六才なの」
とかうるさかったからねー
オヤジ共(教頭・担任)が
「やめて欲しかったら
AVの契約書にサインしろ」って
いつて今は
ありったけの浣腸持った
オヤジ共と
お風呂場にいるよー♪
本番に向けた練習だつてW

わい
わい
わい
わい
わい
わい

あんっ

あんっ

10
W

10
W

いきなり
スカトロかよW

なんだ……!?
なんだ、これ?
夢?……悪夢!?

よー、優
オジヤマしてるぜ

コウジ君……



それから優
おまえに一つ
謝らなくちや
ならないことがあるんだ

え？

少し前にかおりさんから
銀行の通帳もらったんだよ
自由に使つていいって

でもさすがに
悪いと思つてよ
返そう思つたら...

パニッ

あんっ♡

あんっ♡

パニッ

あんっ♡

パニッ



こいつら
全部使っちゃまった
らしくてよーw

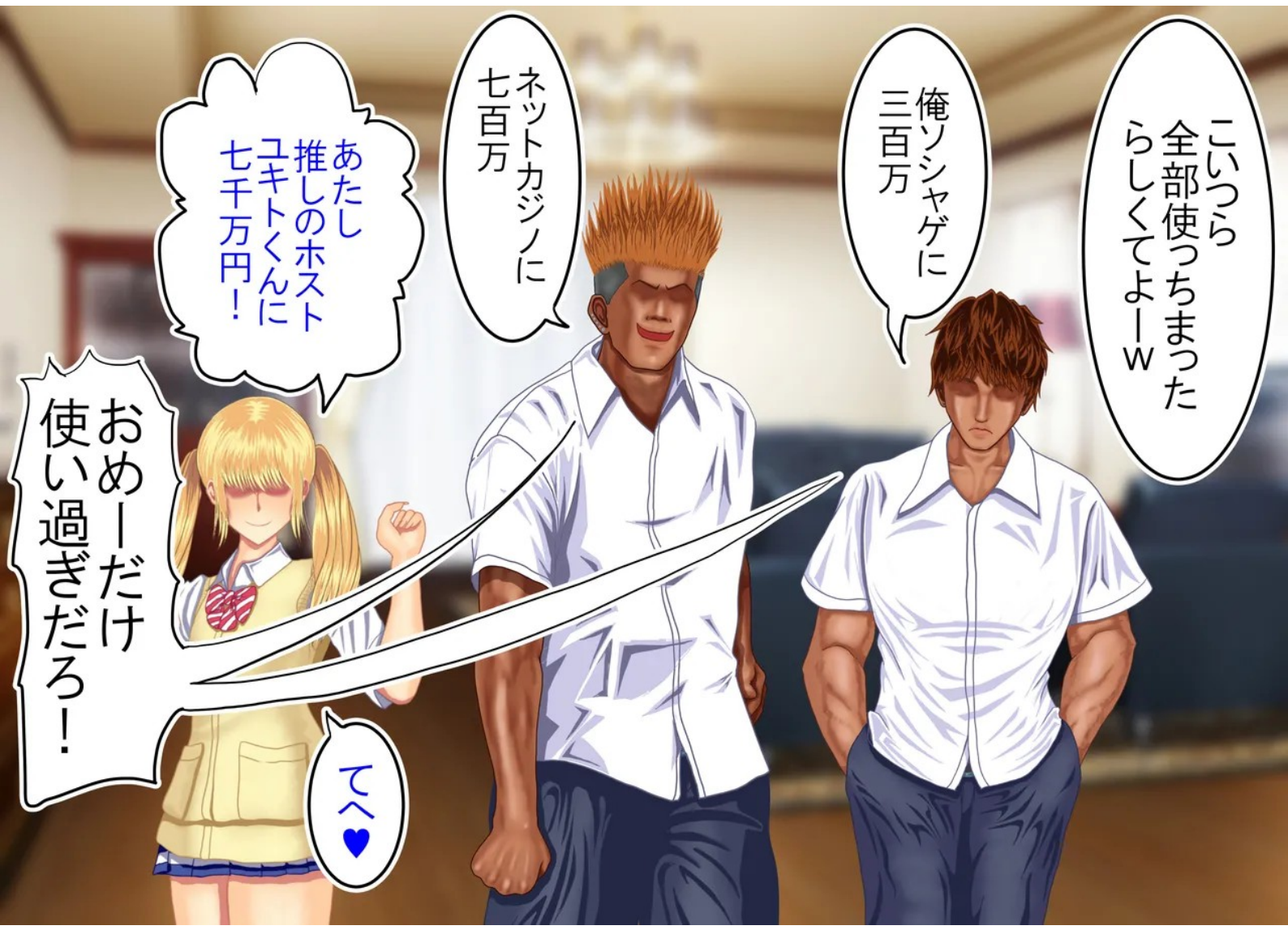
俺
ソシヤゲに
三百万

ネットカジノに
七百万

あたし
推しのホスト
ユキトくん
に
七千万円!

おめーだけ
使い過ぎだろ!

てへ
♥



そんなわけで
宮坂家にはもう
金はまったく無いんだ
もちろん来年度のお前の
学費も払えない

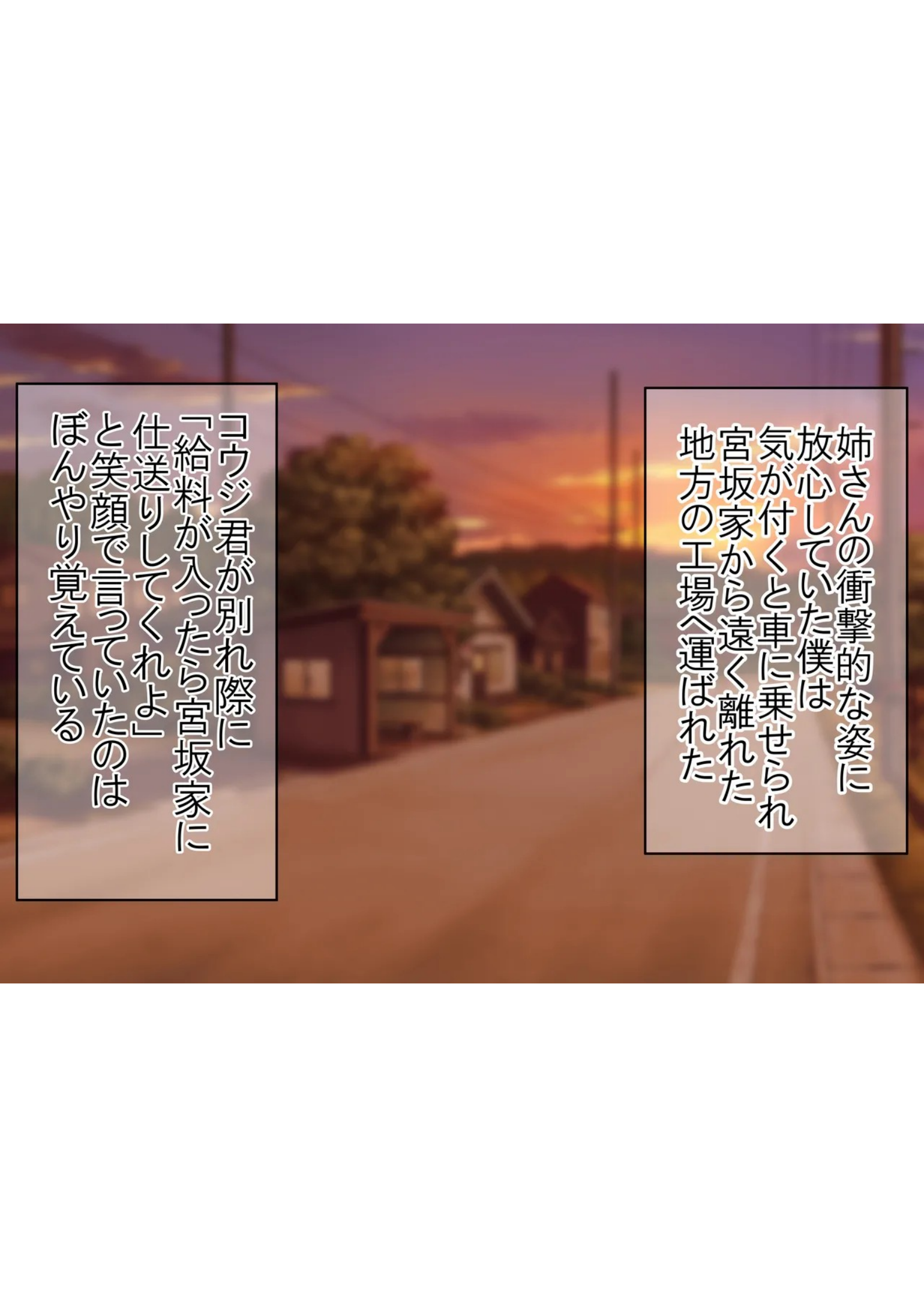
でも安心してくれよ
親父に頼んで
学歴関係なしに
雇ってくれるトコ
探してもらったからよっ

えん？

えええ？

ここから少し遠いが
住み込み有りだから
問題ねー
早速だが今から行ってくれねーか
三十分くらいしたら迎えの車が
来るからよー
退学の手続きやら
住所の変更はこっちでやっつく
まー気にすんなよ
へ、優は俺の大切なダチだからな
困ったとき助けてやるのは当然だろ？





姉さんの衝撃的な姿に
放心していた僕は
気が付くと車に乗せられ
宮坂家から遠く離れた
地方の工場へ運ばれた

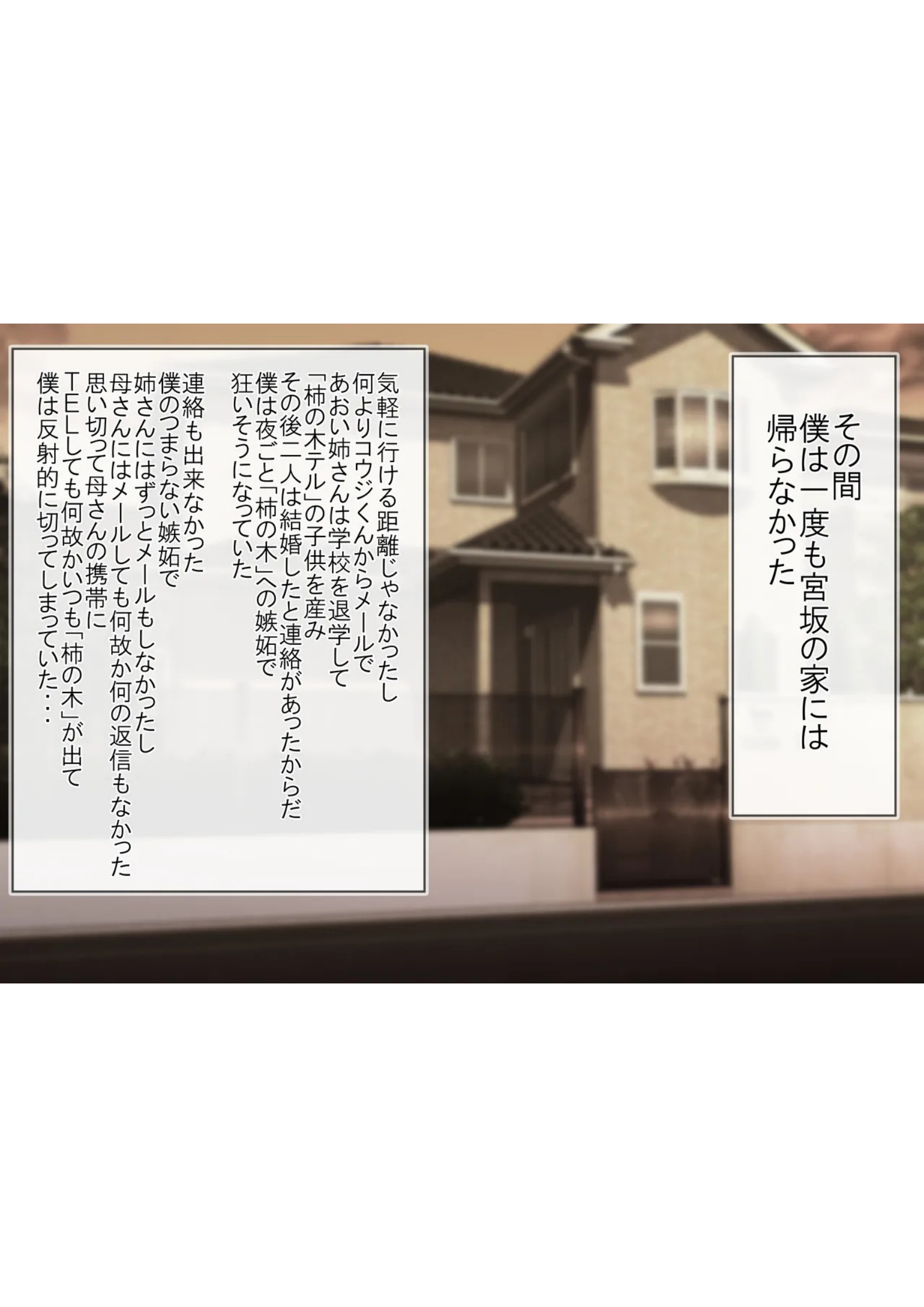
コウジ君が別れ際に
「給料が入ったら宮坂家に
仕送りしてくれよ」
と笑顔で言っていたのは
ぼんやり覚えている

僕は色々混乱した状態で
小さな工場で働くことになった

後は毎日単調な仕事を週六日でこなす日々
就業時間は午前八時から午後十九時まで
残業代などは何故か一切無かった…
給与からは税金などの他に住み込みの家賃代
電気代、水道代が引かれ
そこからさらに宮坂家への仕送りとして七万円が
引かれた状態で振り込まれた



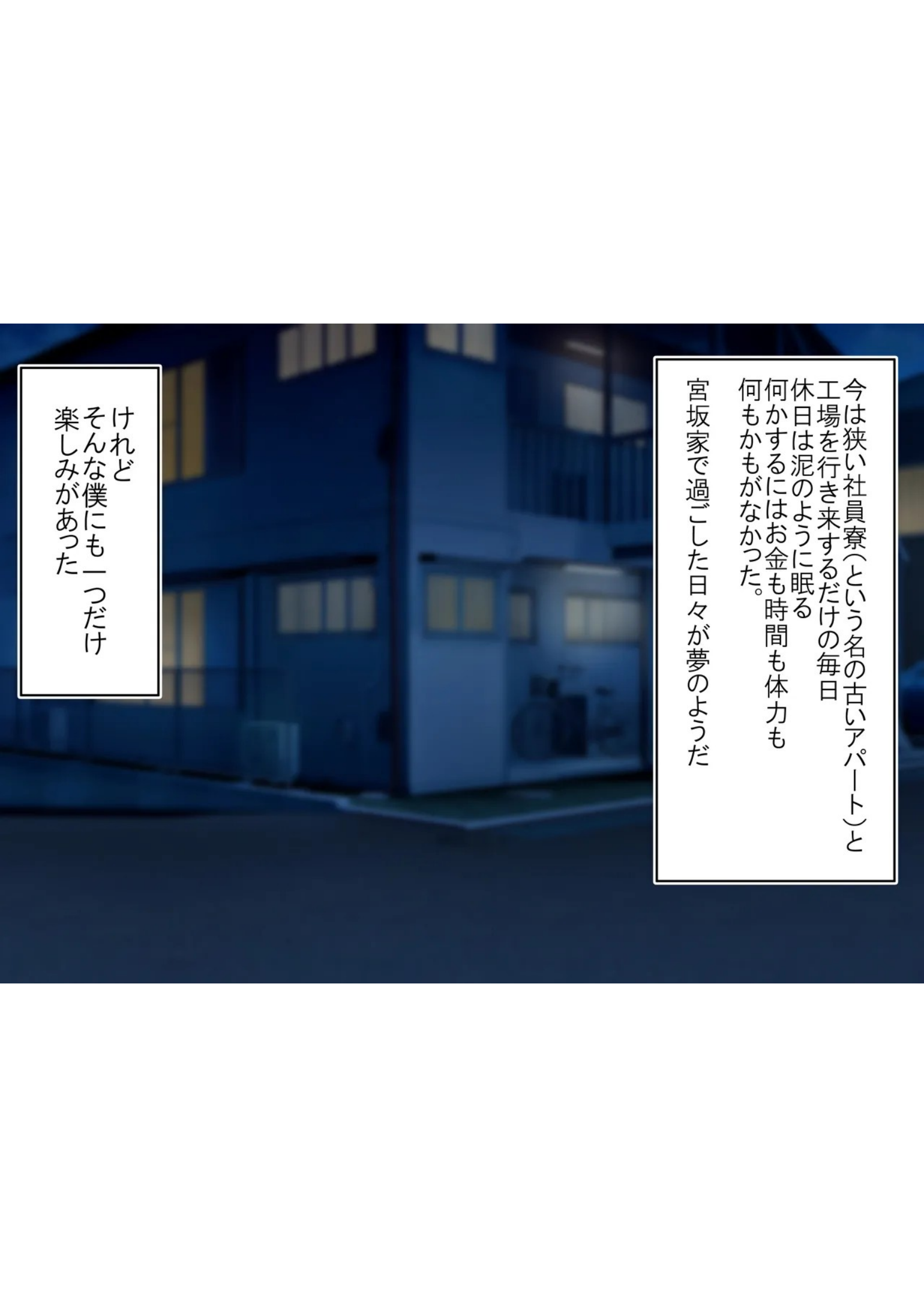
そうして
四年の月日が流れた……



その間
僕は一度も宮坂の家には
帰らなかつた

気軽にに行ける距離じゃなかつたし
何よりコウジくんからメールで
あおい姉さんは学校を退学して
「柿の木テル」の子供を産み
その後二人は結婚したと連絡があつたからだ
僕は夜ごと「柿の木」への嫉妬で
狂いそうになつていた

連絡も出来なかつた
僕をつまらない嫉妬で
姉さんにはずっとメールもしなかつたし
母さんにはメールしても何故か何の返信もなかつた
思い切つて母さんの携帯に
TELしても何故かいつも「柿の木」が出て
僕は反射的に切つてしまつていた……



今は狭い社員寮(という名の古いアパート)と
工場を行き来するだけの毎日
休日は泥のように眠る
何かするにはお金も時間も体力も
何もかもがなかった。

宮坂家で過ごした日々が夢のようだ

けれど
そんな僕にも一つだけ
楽しみがあった

閲覧履歴からおすすめ



鬼畜姦 すけべおばさんカラリ I cup

1,980円～



新人 天然GカップAV
津島みずき 18才と3...

500円～

それがアダルト動画サイトの
チエツクだ

新人

AV
デビュー

IMPR

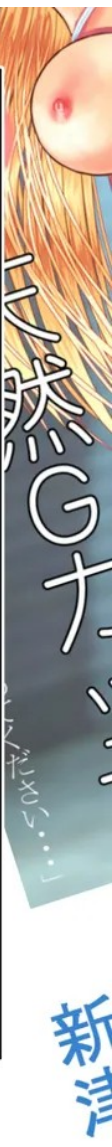
寸山出身
2cm大

500円～

スカトロ、SM、レイプ、アナルファック
母さんはどんなハードな作品にも出演した
見た目は他の女優さんより明らかに
秀でていたが「すけおばさんカマリ」という
ふざけた芸名も相まって
世間一般ではゲテモノ系B級女優
というイメージで一部マニアのあいだでのみ
ひっそりと支持される存在にとどまっていた



母さんは熟女系セクシー女優としてデビューし
この四年間、定期的に新作を出し続けていた
母さんのアダルト動画は
ぼくにとつて唯一の家族との触れ合いなのだ…



ルバスケットボール

購入済みオカズ

ナホが2点あります

気に入りましたNEW

動画スッポン

【独占】 BREAKING SEX 2 す



イメージを拡大

★ お気

対応デバ

配信開

商品発

収録

出

シリ

そして今日は
楽しみにしていた母さんの
新作の発売日だ

監督・ 熊倉小

メーカー: MOTEKI

レーベル: MOTEKI

カヲ

145

Pho

/XX

/XX

さん

(SE)

G SE

カズ

あります

ストNEW

ポン



イメージおまじ

今回の作品は【BREAKING SEX】
人気の企画物で
内容は巨根という武器を持った十人の男優を
女優一人でビュルビュルにイカせば勝利というものだ
母さんがこの企画に出演するのは二度目だ
前回は一人目の男優から母さんはイカされ続け
5人目で失神してしまい敗北という結果に終わった



今回はリベンジ戦となるが
気になるのはパツケージにある
「驚愕のサプライズ助っ人」
というやつだ
女優が複数する作品はたくさんあるが
発売日までひた隠すケースは
初めて見る……
もしかして既存の女優さんではないのではないか？

まあ観ればわかることだけど…



00:00/119:02



頑張ります...

そのの...
...
...

今回は2度目の挑戦ですが、意気込みはどうか？

動画の冒頭
母さんは大きく綺麗なおっぱいを
丸出しにして画面外からの質問に
応えていた…

…はい

今日はとっておきの助っ人を呼んでるんですよね？



な
.
.
.
!

それでは登場して頂きましょう！ すけべむすめアライちゃんです！

…はい

四年ぶりに見た初恋の人の姿だった
あおい姉さん…
髪、伸ばしたんだ…



本日初デビュー

そしてその名の通りアヲイさんはカヲリさんの実の娘なんですよ？

…はい

三人!?
四年であの「柿の木テル」
の子供を三人も……

そしてアヲイさんはその若さでなんと3人のお子さんのお母さんなんだとか？



はい
：：それと：：その：：
セックスが大好き：：ですので：：

懐かしくて涙が出てくる
このままずっと二人を見ていたいと思った
しかし動画は無情にも
十人の屈強な男優による
二人への輪姦へと移っていく

やはりデビューはお母さんの影響でしょうか？

この動画を観た男性達はさぞ「なんて性欲が強くて下品な母娘だ」と思っことだろう

あんっ♡

あんっ♡

もっとう♡
わたしに
もっとう♡

すこいっ♡
おちんちん
すこい気持ち良い♡

でも僕には
どうしようもなく
わかってしまった…

オハッ♡
オハッ♡
オハッ♡

オハッ♡
オハッ♡



あんっ

ください
わたしにくださいっ...

自分の身を犠牲にしても



もっど...っ
もっどわたしにっ

母さんは姉さんの
姉さんは母さんの
負担を少しでも
減らそうと必死なのだ

ああっ

四年の月日がたつても…

セクシー女優になっても…

ゲス野郎の子供を三人産んでも…



母さんも姉さんも何も変わらない

やさしくて家族思いな

あの頃のままだ

今さら気づいても遅いが
全ては仕組まれていたのでは
ないだろうか？
蛆川コウジによって



そう考えれば全ての説明がつくのだ
悲しい程に

彼と僕との友情も

彼の僕への謝罪も全部嘘だったわけだ

ハハ……



意味の無い話だが……

もし……

もしあのとき

僕があいつを許さなければ……

もしあのとき

僕があいつに止めを刺せていたら……

この頃

僕はそんな事を思わずにはいられない……

そんなことを考えては

母と姉の性行為を見て

オナニーをして眠る日々

でもそれもさすがに疲れてきた…

くだらない仕事はバツクして

どこか遠くに行こうと思う

お金なんてないけれど…

さようなら

母さん

さようなら

姉さん

どうか、どうか幸せでいてください

END

「罪を許して、母娘トラレル」完結です。
前作を買ってくださった皆様、SNSで応援して下さった皆様、FANBOXやFantiaで支援して下さった皆様
そして今作を買ってくださった皆様、本当に、本当に、ありがとうございました。

熊倉 水

制作支援

kei_bb6 様
なまだ 様
多々多々多々 様
くろひろ 様
eu14a019 様
とも 様
kaaizun 様
ヲルト 様
dan_na 様
Tiwawa 様
たた 様
shipdoor 様
psyco 様
Omega 様
ポイさん 様
coin 様
いてつくはどう 様
ma 様
白姫彼方 様
雛霞 様
JA 様
kan 様
名無し 様
wlstjt 様

あなた方の支援があつてこの作品は完成しました。
感謝致します。

この作品は
「佐野俊英が、あなたの専用原画マンになります」
からCGをお借りしています。
S/N:GJ0076182













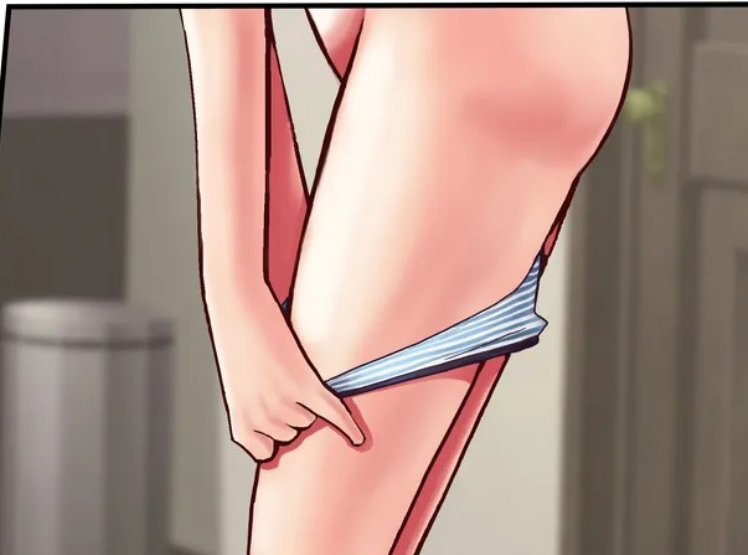








































































































閲覧履歴からおすすめ



鬼畜姦 すけべおばさんカラリ I cup

1,980円～



新人 天然GカップAVデビュー
津島みずき 18才と3か月

500円～



東村山出身
202cm大

500円～



さんカヲ

新

ルバスケットボール

購入済みオカズ

ナホが2点あります

お気に入りリストNEW

動画スッポン

【独占】 BREAKING SEX 2 すけべおばさんカラリ



イメージを拡大

★ お気に入り登録者数 145

対応デバイス: パソコン、iPhone

配信開始日: 202X/XX/XX

商品発売日: 202X/XX/XX

収録時間: 119分

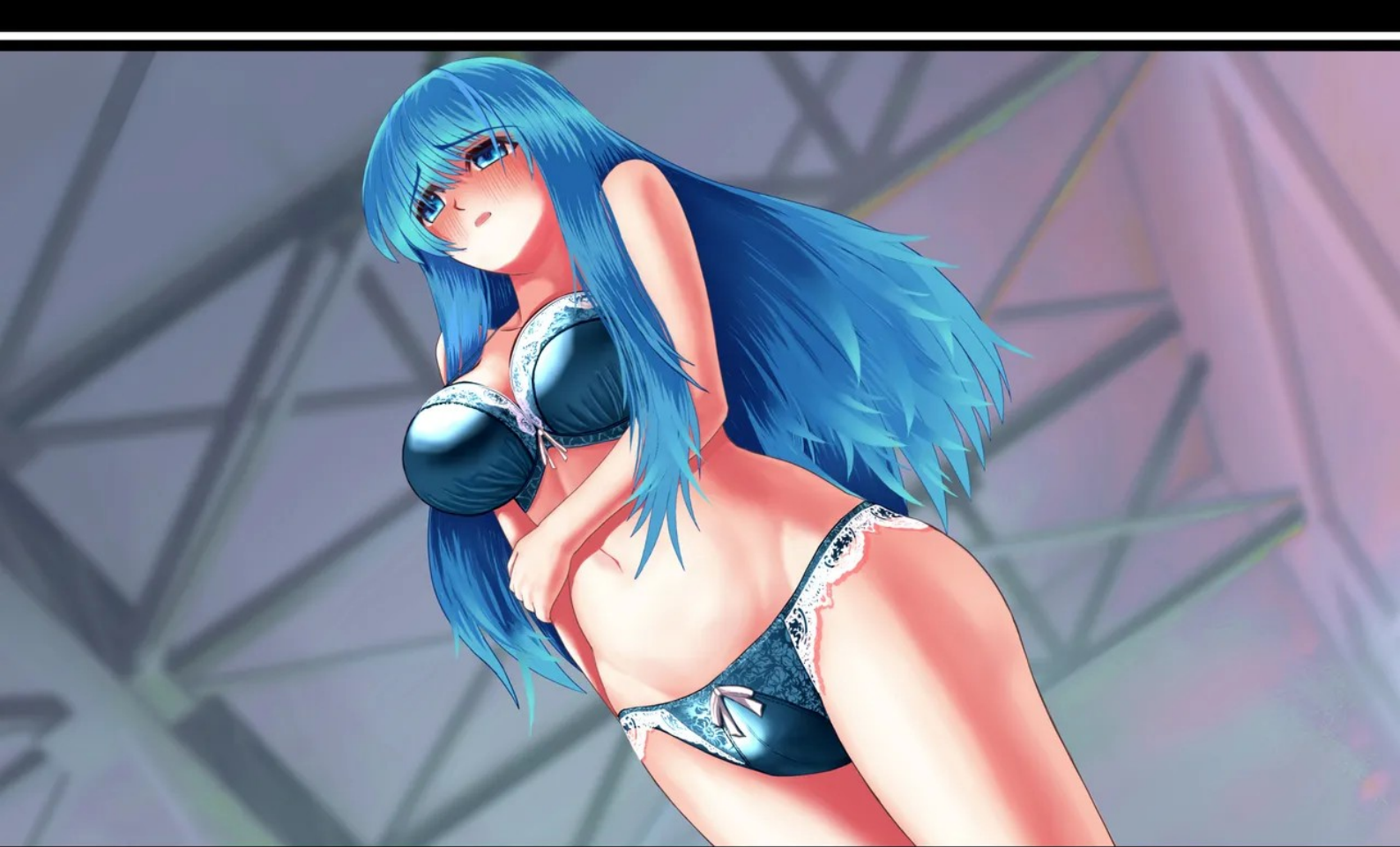
出演者: すけべおばさん
謎の助っ人SEX

シリーズ: BREAKING SEX

監督: 熊倉水

メーカー: MOTEKI

レーベル: MOTEKI







48:41/119:02



48:41/119:02

